

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2013年6月10日～2028年5月8日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーフンド	下記の各マザーファンドの受益証券
	国内株式マザーファンド	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
	先進国株式マザーファンド	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ニ. 国内の債券
	新興国株式マザーファンド	イ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 新興国株式の指数を対象指数としたETF ニ. 国内の債券
	国内債券マザーファンド	国内の国債
	先進国債券マザーファンド	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
	新興国債券マザーファンド	新興国の国家機関が発行する債券
	ダイワ・マネー・マザーファンド	本邦通貨表示の公社債
組入制限	ベビーフンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	株式組入上限比率	
	国内株式マザーファンド	無制限
	先進国株式マザーファンド	
	新興国株式マザーファンド	
	国内債券マザーファンド	純資産総額の10%以下
	先進国債券マザーファンド	
新興国債券マザーファンド		
ダイワ・マネー・マザーファンド	純資産総額の30%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

# スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジなし)

## 運用報告書（全体版） 第10期

(決算日 2023年5月8日)  
(作成対象期間 2022年5月10日～2023年5月8日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、内外の株式および債券に投資するとともに、Dガード戦略により基準価額の下落を抑制し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先（コールセンター）  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	投資証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金込み分配金	期騰落率						
	円	円	%	%	%	%	%	%	百万円
6 期末(2019年5月8日)	12,236	0	△ 2.4	—	21.9	49.0	10.7	16.2	69
7 期末(2020年5月8日)	11,501	0	△ 6.0	—	19.7	35.7	10.6	12.4	48
8 期末(2021年5月10日)	14,008	0	21.8	—	20.5	47.7	11.3	18.5	52
9 期末(2022年5月9日)	13,849	0	△ 1.1	—	21.6	46.9	10.9	17.3	49
10 期末(2023年5月8日)	14,265	0	3.0	—	19.4	48.1	11.0	19.0	57

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

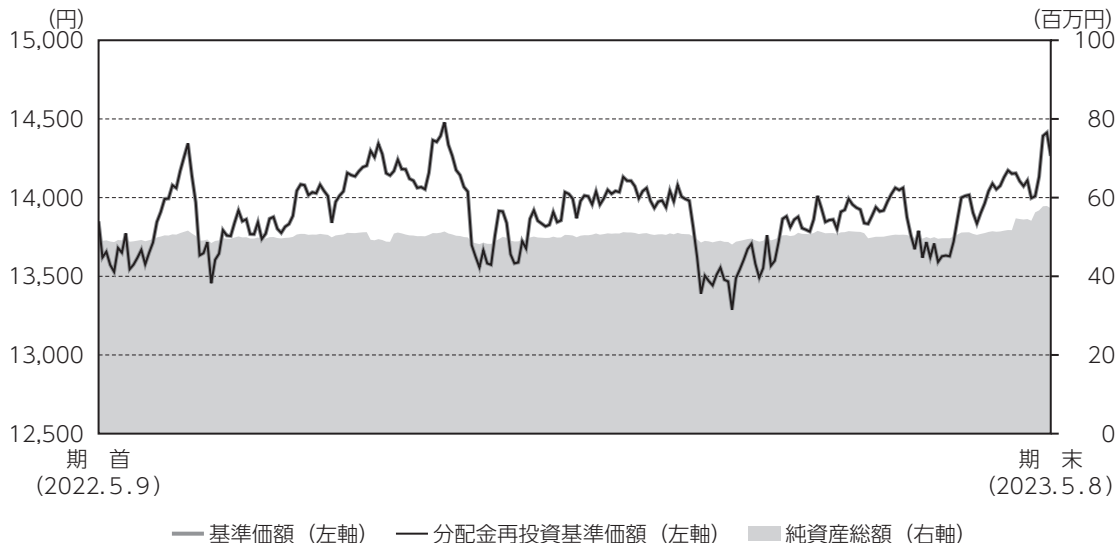
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注5) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：13,849円

期末：14,265円（分配金0円）

騰落率：3.0%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じて、各資産クラスに投資した結果、国内の株式市況が上昇したことや、為替相場において円安が進んだことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジなし)

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率					
(期首)2022年 5 月 9 日	13,849	% -	% -	% 21.6	% 46.9	% 10.9	% 17.3
5 月 末	13,909	0.4	-	22.4	46.8	9.8	17.6
6 月 末	13,862	0.1	-	21.5	47.1	9.9	18.4
7 月 末	14,043	1.4	-	20.9	45.0	10.9	18.1
8 月 末	14,120	2.0	-	21.3	47.9	9.9	18.0
9 月 末	13,582	△1.9	-	20.8	48.7	10.1	17.3
10 月 末	14,035	1.3	-	20.9	47.0	11.4	17.5
11 月 末	14,041	1.4	-	20.0	47.0	11.2	18.5
12 月 末	13,467	△2.8	-	20.3	47.1	10.6	18.3
2023年 1 月 末	13,806	△0.3	-	20.0	46.2	10.8	19.1
2 月 末	13,939	0.6	-	19.9	47.6	10.4	18.2
3 月 末	14,000	1.1	-	19.7	48.1	10.6	18.8
4 月 末	14,133	2.1	-	19.3	48.0	11.0	19.0
(期末)2023年 5 月 8 日	14,265	3.0	-	19.4	48.1	11.0	19.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2022.5.10~2023.5.8)

### ■国内株式市況（日本株式）

国内株式市況は、当作成期後半に下値を切上げる展開となり、上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より2022年6月上旬にかけて、中国・上海市のロックダウン（都市封鎖）解除の見通しなどを好感して上昇しました。6月中旬には、インフレ加速懸念からF R B（米国連邦準備制度理事会）が利上げ幅拡大を決定し一時的に下落しましたが、6月下旬以降は、悪材料出尽くし観測から上昇に転じました。また、米国のインフレ率がピークアウトするとの期待感などもあり、8月中旬にかけて上昇が続きました。その後は、英国の財政悪化や欧米の金利上昇などが嫌気されて9月末にかけて下落しましたが、欧米の金利上昇が一服したことや国内で経済活動正常化への期待が高まったことなどから、11月下旬にかけて上昇しました。12月には、世界的な景況感の悪化や日銀の政策変更による急速な円高などで下落しましたが、2023年1月以降は、中国のゼロコロナ政策見直しにより景気回復期待が高まったことや、日銀総裁人事への不透明感が解消し円安が進んだことなどが好感され、3月上旬にかけて上昇しました。その後は、米国地方銀行の経営破綻や欧州金融機関の破綻懸念などで金融不安が高まり、3月半ばにかけて下落しましたが、欧州金融機関の破綻回避などを受けて金融不安が一定程度後退したことにより、上昇に転じました。さらに、日銀新総裁就任後初の金融政策決定会合で金融緩和継続の方針が示されたことなどが好感され、当作成期末にかけて上昇しました。

### ■先進国株式市況

先進国株式市況は上昇しました。

先進国株式市況は、当作成期首より、F R B（米国連邦準備制度理事会）議長講演において利上げ継続姿勢が強調されたことへの懸念から下落しました。2022年10月に入ると、市場が懸念していた英国の財政政策について、英国政府が減税策の一部撤回を表明したことを好感したことや、一部報道によりF R Bが今後利上げ幅を縮小させるのではないかと期待が高まり、株価は上昇しました。12月には、米国の強い雇用統計を受けて米国の利上げへの警戒感が再び高まったことで軟調に推移しましたが、2023年に入ると、欧州の物価指標で伸び率鈍化が確認されたことや次回F O M C（米国連邦公開市場委員会）での利上げ幅縮小への期待、また企業が相次いで発表した人員削減を市場がコスト削減策として評価したことなどにより上昇しました。3月に入ると、複数の米国地方銀行の経営破綻やスイスの金融大手の株価急落により信用不安が高まり下落しましたが、経営破綻した米国地方銀行の預金保護や、F R Bによる金融機関への流動性供給などにより、4月にかけて信用不安が後退し反発して当作成期末を迎えました。

### ■新興国株式市況

新興国株式市況は下落しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、中国の政策期待から上昇してスタートしましたが、2022年6

月以降は米国の金融引き締め加速懸念から下落して推移しました。9月には、世界的なインフレ率の高止まりや主要中央銀行の積極的な利上げによる景気悪化懸念などを背景に、一段と下落しました。10月には、中国共産党大会を受けて習近平国家主席への権力集中に対する懸念が高まったことなどを背景に、中国株を中心に大幅な下落となりました。その後は、ゼロコロナ政策の緩和が好感された中国を中心に反発して推移しました。2023年2月以降は、米国の金融引き締め長期化への警戒感から下落しました。その後は、欧米金融機関の信用不安を受けた投資家心理の悪化を背景に一時的に下落しましたが、米国当局が必要に応じて支援を拡充する構えを示したことを受けて金融システムへの警戒感が後退する中、反発して当作成期末を迎えました。

## ■国内債券市況（日本国債）

国内債券市場では、長期金利は上昇（債券価格は下落）しました。

国内長期金利は、当作成期首より2022年11月にかけては、世界で予想以上にインフレが進んだため各国の金利が上昇し、日本の金利にも上昇圧力がかかりましたが、日銀が長期金利を0.25%までにとどめる方針を強く示したこともあり、0.2%から0.25%程度のレンジで推移しました。その後、12月から2023年2月にかけては、日銀が長期金利の変動許容幅を拡大したことにより長期金利は上昇し、0.4%から0.5%前後で推移しました。3月は欧米の金融不安の高まりを受けて金利は低下しましたが、当作成期末にかけては欧米の金融不安が和らいだことで上昇し、0.4%から0.5%前後で推移しました。

## ■先進国債券市況（先進国国債）

主要国の国債金利は上昇しました。

主要国の国債金利は、当作成期首より2022年10月にかけては、世界の主要な中央銀行が政策金利見直しを大幅に引き上げたことや、商品市況の高止まりなどから期待インフレ率が上昇したことにより、上昇基調で推移しました。11月には、米国CPI（消費者物価指数）が予想を下振れたことで長期のインフレ期待が低下したことや、世界的な景気減速懸念が高まったことなどから、金利は低下しました。その後、2023年2月は主要国の経済指標が堅調な結果となり、さらなる金融引き締め観測が織り込まれたことで金利は上昇に転じて推移しましたが、当作成期末にかけては欧米の金融不安により低下しました。

## ■新興国債券市況（新興国国債）

米ドル建新興国債券の金利は上昇しました。

当作成期首より、インフレの加速や各国の利上げを背景に、米ドル建新興国債券の金利は上昇しました。また、米国の大幅利上げや景気減速懸念などをを受けて市場のリスク回避姿勢が高まり、スプレッド（米国国債との利回り格差）は拡大しました。2022年7月には、米国の金融引き締めによる景気悪化が意識され、金利が低下する場面があったものの、その後はFRB（米国連邦準備制度理事会）の金融引き締め観測から米国金利が上昇したことを受け、多くの国で金利は上昇しました。また、英国の財政政策の発表を受けて市場のボラティリティが高まったことなどから、スプレッドは拡大傾向となりまし

た。11月には、インフレ期待の低下などを受けてF R Bによる利上げペース減速の可能性が意識されたことなどから金利は低下し、スプレッドは縮小しましたが、その後はF R Bが2023年末の政策金利見通しを上方修正したことなどから、世界的な金融引き締めが意識され、金利は再び上昇しました。2023年3月には、米国の地方銀行の経営破綻に端を発する信用不安が広がり、将来の利下げ織り込みが加速したことや投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、金利は低下した一方で市場のリスク回避姿勢が強まったことで、スプレッドは拡大傾向となりました。

## ■為替相場

為替相場は、当作成期を通して見ると円安となりました。

為替相場は、当作成期首より2022年10月にかけては、世界の主要な中央銀行が政策金利見通しを大幅に引き上げたのに対し、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、金融政策の相違が明確となって円安が大きく進行しました。11月に入ると、インフレ率の低下期待などから米国金利が低下したことで日米金利差の縮小が意識され、円高に転じました。12月には、日銀が想定外の政策修正を行ったことで金融緩和政策の転換などが意識され、日本の長期金利が大きく上昇するとともに円高が進行しました。その後2023年2月は、堅調な米国の経済指標を受けて米国金利が大きく上昇したことで、円安に転じて推移しました。3月は欧米の金融不安により円高に推移しましたが、当作成期末にかけては、日銀の金融緩和政策維持を受けて円安に推移しました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

- イ. 日本株式
- ロ. 先進国株式
- ハ. 新興国株式
- ニ. 日本国債
- ホ. 先進国国債
- ヘ. 新興国国債

各資産クラスの配分比率については、均等とすることを目標とします。各資産クラスの配分比率合計は、通常の状態では高位に維持することを基本とし、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合には、各資産クラスの配分比率合計を信託財産の純資産総額の75%程度もしくは50%程度と引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

### ■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

### ■先進国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

### ■新興国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

### ■国内債券マザーファンド

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

### ■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

### ■新興国債券マザーファンド

引き続き、J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

### ■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## ポートフォリオについて

(2022.5.10~2023.5.8)

### ■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

- イ. 日本株式
- ロ. 先進国株式
- ハ. 新興国株式
- ニ. 日本国債
- ホ. 先進国国債
- ヘ. 新興国国債



各資産クラスの配分比率については、均等とすることを目標としました。各資産クラスの配分比率合計は、通常の状態でも高位に維持することを基本とし、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合には、各資産クラスの配分比率合計を信託財産の純資産総額の75%程度もしくは50%程度と引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標としました（Dガード戦略）。

当作成期中にDガード戦略により各資産クラスの配分比率合計を100%程度で変更しませんでした。

#### ■国内株式マザーファンド

TOPIX先物（ミニTOPIX先物を含む。）取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。現物株式および国内債券につきましては、組み入れは行いませんでした。

#### ■先進国株式マザーファンド

先進国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）および先物を組み入れて運用を行いました。ETF組入比率（株式先物を含む。）につきましては、当作成期を通じておおむね95～100%程度の水準を維持しました。ETFのポートフォリオは、ファンドの実質地域別構成比率がMSCIコクサイ指数の地域別構成比率に近づくよう構築しました。また、ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、基準価額とMSCIコクサイ指数（配当込み、円換算）との連動性を維持・向上させるよう運用を行いました。

#### ■新興国株式マザーファンド

ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、新興国株式、新興国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）および株価指数先物取引に投資し、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

#### ■国内債券マザーファンド

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

#### ■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

#### ■新興国債券マザーファンド

JPMorgan・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2022年5月10日 ～2023年5月8日	
<b>当期分配金（税込み）</b> (円)	—	
対基準価額比率 (%)	—	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	4,265	

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

- イ. 日本株式
- ロ. 先進国株式
- ハ. 新興国株式
- ニ. 日本国債
- ホ. 先進国国債
- ヘ. 新興国国債

各資産クラスの配分比率については、均等とすることを目標とします。各資産クラスの配分比率合計は、通常の状態でも高位に維持することを基本とし、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合には、各資産クラスの配分比率合計を信託財産の純資産総額の75%程度もしくは50%程度と引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

### ■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

### ■先進国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

### ■新興国株式マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

### ■国内債券マザーファンド

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

### ■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

### ■新興国債券マザーファンド

引き続き、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

### ■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2022.5.10~2023.5.8)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	206円	1.481%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,900円です。
（投 信 会 社）	(99)	(0.713)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(99)	(0.713)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(8)	(0.055)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.015	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(1)	(0.009)	
（投資信託受益証券）	(0)	(0.002)	
（投 資 証 券）	(1)	(0.004)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託受益証券）	(0)	(0.001)	
（投 資 証 券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	4	0.030	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(3)	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	212	1.527	

（注1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

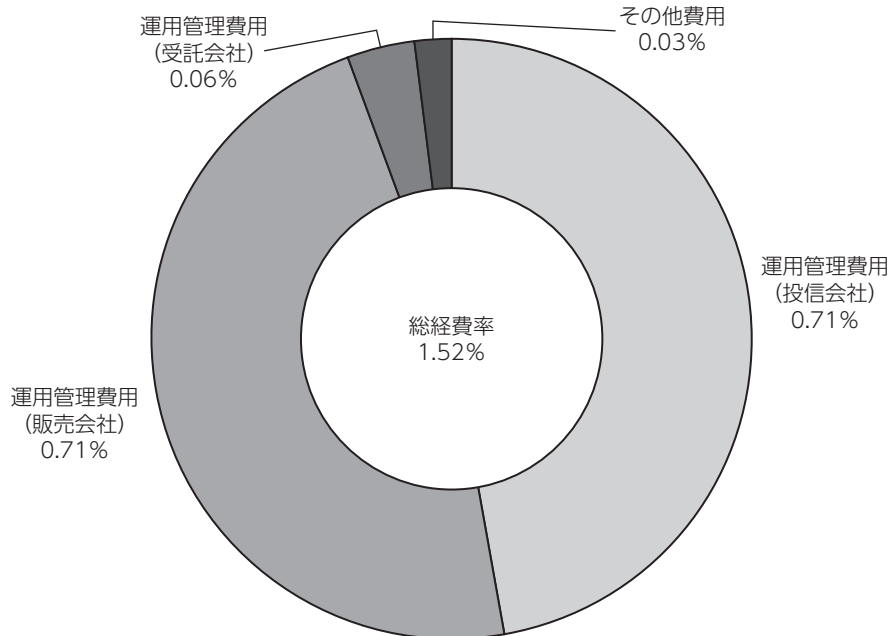
（注3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.52%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2022年5月10日から2023年5月8日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
国内株式マザーファンド	589	1,290	511	1,091
先進国株式マザーファンド	499	1,580	483	1,533
新興国株式マザーファンド	1,129	1,859	316	531
国内債券マザーファンド	1,657	1,785	412	445
先進国債券マザーファンド	1,313	1,741	594	800
新興国債券マザーファンド	1,262	1,790	419	597

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) 国内株式マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

（2022年5月10日から2023年5月8日まで）

決 算 期	当 期					
	買付額等 A		B/A	売付額等 C		D/C
区 分	うち利害 関係人との 取引状況B	%		うち利害 関係人との 取引状況D	%	
株式先物取引	百万円 6,212	百万円 976	15.7	百万円 5,956	百万円 1,554	26.1
コール・ローン	260,944	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 先進国株式マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) 新興国株式マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(5) 国内債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(6) 先進国債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) 新興国債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

（2022年5月10日から2023年5月8日まで）

項 目	当 期
売買委託手数料総額（A）	7千円
うち利害関係人への支払額（B）	0千円
(B) / (A)	8.0%

（注）売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券株式会社です。

■組入資産明細表  
親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千口	千円
国内株式マザーファンド	4,075	4,153	9,480	
先進国株式マザーファンド	2,857	2,873	9,419	
新興国株式マザーファンド	4,885	5,698	9,513	
国内債券マザーファンド	7,429	8,674	9,404	
先進国債券マザーファンド	6,299	7,018	9,506	
新興国債券マザーファンド	5,749	6,591	9,483	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
国内株式マザーファンド	9,480	16.4
先進国株式マザーファンド	9,419	16.3
新興国株式マザーファンド	9,513	16.5
国内債券マザーファンド	9,404	16.3
先進国債券マザーファンド	9,506	16.5
新興国債券マザーファンド	9,483	16.4
コール・ローン等、その他	856	1.6
投資信託財産総額	57,665	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売相場の中値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=135.14円、1カナダ・ドル=100.96円、1オーストラリア・ドル=91.14円、1香港ドル=17.22円、1シンガポール・ドル=101.92円、1ニュージーランド・ドル=85.12円、1イギリス・ポンド=170.68円、1イスラエル・シケル=37.111円、1トルコ・リラ=6,926円、1デンマーク・クローネ=19.99円、1ノルウェー・クローネ=12.79円、1スウェーデン・クローネ=13.29円、1メキシコ・ペソ=7,607円、1ブラジル・レアル=27.281円、1オフショア人民元=19.511円、1マレーシア・リンギット=30.439円、1南アフリカ・ランド=7.35円、1ポーランド・ズロチ=32.562円、100ハンガリー・フォリント=40.099円、1ユーロ=148.92円です。

(注3) 先進国株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(1,339,742千円)の投資信託財産総額(1,426,733千円)に対する比率は、93.9%です。  
新興国株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(838,213千円)の投資信託財産総額(872,445千円)に対する比率は、96.1%です。  
先進国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(310,307千円)の投資信託財産総額(316,570千円)に対する比率は、98.0%です。  
新興国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(4,015,512千円)の投資信託財産総額(4,236,204千円)に対する比率は、94.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	57,665,195円
コール・ローン等	856,944
国内株式マザーファンド(評価額)	9,480,457
先進国株式マザーファンド(評価額)	9,419,567
新興国株式マザーファンド(評価額)	9,513,149
国内債券マザーファンド(評価額)	9,404,969
先進国債券マザーファンド(評価額)	9,506,313
新興国債券マザーファンド(評価額)	9,483,796
(B) 負債	374,861
未払解約金	11
未払信託報酬	372,848
その他未払費用	2,002
(C) 純資産総額(A - B)	57,290,334
元本	40,160,553
次期繰越損益金	17,129,781
(D) 受益権総口数	40,160,553口
1万口当り基準価額(C/D)	14,265円

\* 期首における元本額は35,987,792円、当作成期間中における追加設定元本額は7,346,705円、同解約元本額は3,173,944円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,265円です。

■損益の状況

当期 自2022年5月10日 至2023年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 69円
受取利息	2
支払利息	△ 71
(B) 有価証券売買損益	2,282,935
売買益	2,423,485
売買損	△ 140,550
(C) 信託報酬等	△ 750,493
(D) 当期損益金(A + B + C)	1,532,373
(E) 前期繰越損益金	5,335,328
(F) 追加信託差損益金	10,262,080
(配当等相当額)	( 7,085,644)
(売買損益相当額)	( 3,176,436)
(G) 合計(D + E + F)	17,129,781
次期繰越損益金(G)	17,129,781
追加信託差損益金	10,262,080
(配当等相当額)	( 7,085,644)
(売買損益相当額)	( 3,176,436)
分配準備積立金	6,867,770
繰越損益金	△ 69

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	987,527
(c) 収益調整金	10,262,080
(d) 分配準備積立金	5,880,243
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	17,129,850
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	17,129,850
(h) 受益権総口数	40,160,553口



# 国内株式マザーファンド

## 運用報告書 第10期（決算日 2023年5月8日）

（作成対象期間 2022年5月10日～2023年5月8日）

国内株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

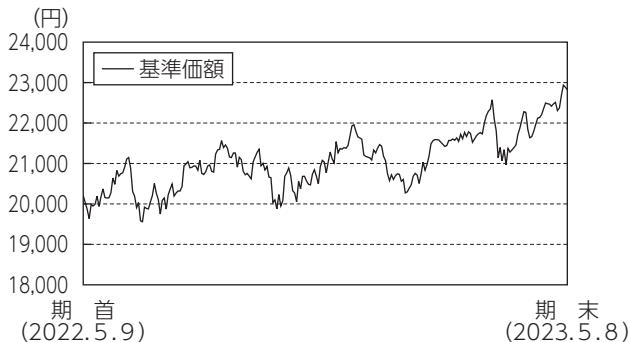
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

# 国内株式マザーファンド

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		TOPIX (配当込み)		株 先 式 公 社 比 物 組 社 債 率 率 比 率	借 入 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首)2022年 5月9日	20,204	%	3,032.41	%	99.5	%
5月末	20,484	1.4	3,090.73	1.9	99.3	-
6月末	20,109	△ 0.5	3,027.34	△ 0.2	99.7	-
7月末	20,834	3.1	3,140.07	3.6	100.0	-
8月末	21,097	4.4	3,177.98	4.8	100.1	-
9月末	19,949	△ 1.3	3,003.39	△ 1.0	100.0	-
10月末	20,925	3.6	3,156.44	4.1	101.6	-
11月末	21,631	7.1	3,249.61	7.2	100.0	-
12月末	20,604	2.0	3,101.25	2.3	100.1	-
2023年 1月末	21,524	6.5	3,238.48	6.8	100.0	-
2月末	21,736	7.6	3,269.12	7.8	100.0	-
3月末	22,082	9.3	3,324.74	9.6	99.9	-
4月末	22,681	12.3	3,414.45	12.6	100.0	-
(期末)2023年 5月8日	22,824	13.0	3,437.23	13.3	100.0	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

※参考指数を「TOPIX」から「TOPIX (配当込み)」に変更しました。

## 《運用経過》

### ◆基準価額等の推移について

#### 【基準価額・騰落率】

期首：20,204円 期末：22,824円 騰落率：13.0%

#### 【基準価額の主な変動要因】

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、国内株式市況が下値を切上げて上昇したことで、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

### ◆投資環境について

#### ○国内株式市況

国内株式市況は、当作成期後半に下値を切上げる展開となり、上昇しました。

国内株式市況は、当作成期首より2022年6月上旬にかけて、中

国・上海市のロックダウン(都市封鎖)解除の見通しなどを好感して上昇しました。6月中旬には、インフレ加速懸念からFRB(米連邦準備制度理事会)が利上げ幅拡大を決定し一時的に下落しましたが、6月下旬以降は、悪材料出尽くし観測から上昇に転じました。また、米国のインフレ率がピークアウトするとの期待感などもあり、8月中旬にかけて上昇が続きました。その後は、英国の財政悪化や欧米の金利上昇などが嫌気されて9月末にかけて下落しましたが、欧米の金利上昇が一服したことや国内で経済活動正常化への期待が高まったことなどから、11月下旬にかけて上昇しました。12月には、世界的な景況感の悪化や日銀の政策変更による急速な円高などで下落しましたが、2023年1月以降は、中国のゼロコロナ政策見直しにより景気回復期待が高まったことや、日銀総裁人事への不透明感が解消し円安が進んだことなどが好感され、3月上旬にかけて上昇しました。その後は、米国地方銀行の経営破綻や欧州金融機関の破綻懸念などで金融不安が高まり、3月半ばにかけて下落しましたが、欧州金融機関の破綻回避などを受けて金融不安が一定程度後退したことにより、上昇に転じました。さらに、日銀新総裁就任後初の金融政策決定会合で金融緩和継続の方針が示されたことなどが好感され、当作成期末にかけて上昇しました。

### ◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

### ◆ポートフォリオについて

TOPIX先物(ミニTOPIX先物を含む。)取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。

現物株式および国内債券につきましては、組み入れは行いませんでした。

### ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

## 《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

## ■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	7円 (7)
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	7

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■売買および取引の状況

## 先物取引の種類別取引状況

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内 株式先物取引	百万円 6,212	百万円 5,956	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

## ■組入資産明細表

## 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内 TOPIX	百万円 1,449	百万円 -
国内 ミニTOPIX	95	-

(注) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 1,593,904	100.0 %
投資信託財産総額	1,593,904	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,545,368,135円
コール・ローン等	1,489,088,695
未収入金	44,389,940
差入委託証拠金	11,889,500
(B) 負債	1,135,000
未払解約金	1,135,000
(C) 純資産総額(A - B)	1,544,233,135
元本	676,581,093
次期繰越損益金	867,652,042
(D) 受益権総口数	676,581,093口
1万口当り基準価額(C / D)	22,824円

\* 期首における元本額は580,562,934円、当作成期間中における追加設定元本額は722,040,222円、同解約元本額は626,022,063円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

6資産 (為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	5,931,019円
ダイナミック・アロケーション・ファンド (適格機関投資家専用)	220,014,690円
国内株式ファンド (適格機関投資家専用)	254,702,608円
ターゲット・リターン (コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	45,333円
ターゲット・リターン (コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	58,079円
スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジあり)	2,973,713円
スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジなし)	4,153,723円
スマート・アロケーション・Dガード	82,889円
りそな ダイナミック・アロケーション・ファンド	8,927,483円
堅実バランスファンド - ハジメの一步-	3,439,922円
DCダイナミック・アロケーション・ファンド	32,599,669円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付/部分為替ヘッジあり)	377,689円
ダイワ6資産バランス・ファンド (Dガード付/為替ヘッジあり)	58,340,697円
ダイワ6資産バランス・ファンド (Dガード付/為替ヘッジなし)	84,903,350円
DCスマート・アロケーション・Dガード	30,229円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は22,824円です。

## ■損益の状況

当期 自2022年5月10日 至2023年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 339,872円
受取利息	628
支払利息	△ 340,500
(B) 先物取引等損益	122,852,990
取引益	171,049,140
取引損	△ 48,196,150
(C) 当期損益金(A + B)	122,513,118
(D) 前期繰越損益金	592,413,473
(E) 解約差損益金	△684,785,027
(F) 追加信託差損益金	837,510,478
(G) 合計(C + D + E + F)	867,652,042
次期繰越損益金(G)	867,652,042

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

配当込みTOPIX（本書類における「TOPIX（配当込み）」をいう。）の指数値及び同指数に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び同指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有する。JPXは、同指数の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負わない。当ファンドは、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、当ファンドの設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負わない。

# 先進国株式マザーファンド

## 運用報告書 第10期（決算日 2023年5月8日）

（作成対象期間 2022年5月10日～2023年5月8日）

先進国株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

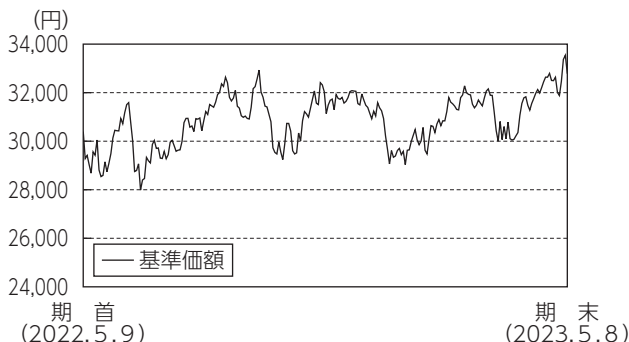
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ニ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIコクサイ指数 (配当込み、円換算)		株先物率 %	投資信託受託証券組入比率 %	投資証券組入比率 %
	円	騰落率 %	騰落率 %	騰落率 %			
(期首)2022年5月9日	30,397	-	31,895	-	16.5	62.3	21.2
5月末	30,450	0.2	31,927	0.1	24.0	56.4	19.7
6月末	29,721	△2.2	31,180	△2.2	21.2	58.7	19.4
7月末	30,909	1.7	32,365	1.5	15.8	63.5	20.6
8月末	31,049	2.1	32,604	2.2	20.1	61.4	18.7
9月末	29,545	△2.8	30,979	△2.9	18.3	63.1	18.5
10月末	32,411	6.6	33,996	6.6	15.1	65.9	19.2
11月末	31,496	3.6	33,022	3.5	10.2	67.6	22.4
12月末	29,582	△2.7	30,993	△2.8	12.9	64.9	22.1
2023年1月末	30,641	0.8	32,188	0.9	11.0	65.5	23.3
2月末	31,697	4.3	33,294	4.4	12.5	63.5	24.0
3月末	31,555	3.8	33,142	3.9	11.2	65.1	23.6
4月末	32,471	6.8	34,044	6.7	8.1	67.1	24.7
(期末)2023年5月8日	32,781	7.8	34,377	7.8	8.0	66.8	24.7

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIコクサイ指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCIコクサイ指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIコクサイ指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。 (<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>)

(注3) 海外の株価指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

※参考指数を「MSCIコクサイ指数 (円換算)」から「MSCIコクサイ指数 (配当込み、円換算)」に変更しました。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：30,397円 期末：32,781円 騰落率：7.8%

【基準価額の主な変動要因】

日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、米国の利上げに対する思惑から一進一退の推移となったものの先進国株式市況が上昇したことを受け、基準価額は上昇しました。

◆ 投資環境について

○ 先進国株式市況

先進国株式市況は上昇しました。

先進国株式市況は、当作成期首より、FRB (米国連邦準備制度理事會) 議長講演において利上げ継続姿勢が強調されたことへの懸念から下落しました。2022年10月に入ると、市場が懸念していた英国の財政政策について、英国政府が減税策の一部撤回を表明したことを好感したことや、一部報道によりFRBが今後利上げ幅を縮小させるのではないかと期待が高まり、株価は上昇しました。12月には、米国の強い雇用統計を受けて米国の利上げへの警戒感が再び高まったことで軟調に推移しましたが、2023年に入ると、欧州の物価指標で伸び率鈍化が確認されたことや次回FOMC (米国連邦公開市場委員会) での利上げ幅縮小への期待、また企業が相次いで発表した人員削減を市場がコスト削減策として評価したことなどにより上昇しました。3月に入ると、複数の米国地方銀行の経営破綻やスイスの金融大手の株価急落により信用不安が高まり下落しましたが、経営破綻した米国地方銀行の預金保護や、FRBによる金融機関への流動性供給などにより、4月にかけて信用不安が後退し反発して当作成期末を迎えました。

○ 為替相場

為替相場は対円の上昇 (円安) しました。

対円為替相場は、当作成期首より、米国金利が上昇し日米金利差の拡大などから円安ドル高基調となりました。2022年9月には、日本政府・日銀は急速な円安進行への対策として円買い介入を実施しましたが、効果は限定的でした。11月に入ると、米国のCPI (消費者物価指数) の結果を受け、インフレ率の減速期待などから長期を中心に米国金利が低下したことで、日米金利差の縮小が意識され、円高ドル安が進行しました。その後も、日銀が想定外の政策修正を行ったことで日本の長期金利が大きく上昇し、金融緩和政策の転換などが意識されたこと、景気減速懸念やインフレ鈍化の兆しから米国金利が低下したことなどから、円高ドル安基調が続きました。2023年2月に入ると、堅調な米国の経済指標から米国金利が大きく上昇したことで円安ドル高に転じました。3月には、米国の地方銀行の経営破綻を受けて円高ドル安となる場面もありましたが、その後は信用不安の後退や5月のFOMC (米国連邦公開市場委員会) での利上げが意識されたことにより、円安ドル高基調で当作成期末を迎えました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

◆ ポートフォリオについて

先進国株式の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) および先物を組み入れて運用を行いました。ETF組入比率 (株式先物を含む。) につきましては、当作成期を通じておおむね95~100%程度の水準を維持しました。ETFのポートフォリオは、ファンドの実質地域別構成比率がMSCIコクサイ指数の地域別構成比率に近づくよう構築しました。また、ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、基準価額とMSCIコクサイ指数 (配当込み、円換算) との連動性を維持・向上させるよう運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■ 1 万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	14円 ( 5)
(投資信託受益証券)	( 4)
(投資証券)	( 5)
有価証券取引税 (投資信託受益証券)	1 ( 1)
(投資証券)	( 0)
その他費用 (保管費用)	11 ( 8)
(その他)	( 3)
合計	26

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外国	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ	54.66	21,648	50.72	20,111
	( -)	( -)	( -)	( -)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

(1) 投資信託受益証券

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

当				期			
買付		売付		買付		売付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
ISHARES CORE S&P 500 ETF (アメリカ)	千口 35.74	千円 1,922,355	円 53,787	ISHARES CORE S&P 500 ETF (アメリカ)	千口 31.8	千円 1,717,309	円 54,003
SPDR S&P 500 ETF TRUST (アメリカ)	18.92	1,020,378	53,931	SPDR S&P 500 ETF TRUST (アメリカ)	18.92	1,006,416	53,193

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

当				期			
買付		売付		買付		売付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
ISHARES CORE MSCI EUROPE (アイルランド)	千口 64.9	千円 257,416	円 3,966	ISHARES CORE MSCI EUROPE (アイルランド)	千口 50.13	千円 190,447	円 3,799
ISHARES MSCI CANADA ETF (アメリカ)	10.71	50,153	4,682	ISHARES MSCI CANADA ETF (アメリカ)	8.66	39,628	4,576
ISHARES MSCI PACIFIC EX JAPA (アメリカ)	8.16	48,012	5,883	ISHARES MSCI PACIFIC EX JAPA (アメリカ)	6.47	36,978	5,715

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外国	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
アメリカ	18.87	725	15.13	573
	( -)	( -)	( -)	( -)
アイルランド	千口	千ユーロ	千口	千ユーロ
ユーロ	64.9	1,801	50.13	1,347
	( -)	( -)	( -)	( -)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
外国	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引	934	1,021	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首 口数	当 期 口数	期末 評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES CORE S&P 500 ETF	12.71	16.65	6,898	932,208
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	12.71 1銘柄	16.65 1銘柄	6,898 932,208 <66.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首 口数	当 期 口数	期末 評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES MSCI PACIFIC EX JAPA	6.69	8.38	371	50,168
ISHARES MSCI CANADA ETF	8.74	10.79	382	51,691
アメリカ・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	15.43 2銘柄	19.17 2銘柄	753 101,860 < 7.3%>
(ユーロ(アイルランド))	千口	千口	千ユーロ	千円
ISHARES CORE MSCI EUROPE	40.89	55.66	1,632	243,154
ユーロ 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	40.89 1銘柄	55.66 1銘柄	1,632 243,154 <17.4%>
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	56.32 3銘柄	74.83 3銘柄	- 345,014 <24.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外	百万円	百万円
S&P500 EMINI FUT(アメリカ)	28	-
SP500 MIC EMINI FUT(アメリカ)	42	-
国	41	-
STOXX EUROPE 600(ドイツ)	-	-

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年5月8日現在

項目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	932,208	65.3
投資証券	345,014	24.2
コール・ローン等、その他	149,509	10.5
投資信託財産総額	1,426,733	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝135.14円、1ユーロ＝148.92円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,339,742千円)の投資信託財産総額(1,426,733千円)に対する比率は、93.9%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月8日現在

項目	当 期 末
(A) 資産	1,475,278,652円
コール・ローン等	95,968,793
投資信託受益証券(評価額)	932,208,558
投資証券(評価額)	345,014,862
未収入金	56,987,875
差入委託証拠金	45,098,564
(B) 負債	80,719,750
未払金	80,693,750
未払解約金	26,000
(C) 純資産総額(A - B)	1,394,558,902
元本	425,419,645
次期繰越損益金	969,139,257
(D) 受益権総口数	425,419,645口
1万口当り基準価額(C/D)	32,781円

\* 期首における元本額は362,475,413円、当作成期間中における追加設定元本額は539,593,071円、同解約元本額は476,648,839円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

6資産 (為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	5,558,271円
ダイナミック・アロケーション・ファンド (適格機関投資家専用)	151,315,864円
先進国株式ファンド (適格機関投資家専用)	176,156,057円
ターゲット・リターン (コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	6,708円
ターゲット・リターン (コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド (適格機関投資家専用)	28,011円
スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジなし)	2,873,484円
リソナ ダイナミック・アロケーション・ファンド	6,059,849円
堅実バランスファンド - ハジメの一步-	2,380,469円
D Cダイナミック・アロケーション・ファンド	22,149,333円
ダイワ6資産バランス・ファンド (Dガード付/為替ヘッジなし)	58,891,599円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は32,781円です。



## ■損益の状況

当期 自2022年5月10日 至2023年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	12,226,893円
受取配当金	11,279,076
受取利息	223,642
その他収益金	751,172
支払利息	△ 26,997
(B) 有価証券売買損益	60,132,213
売買益	117,115,250
売買損	△ 56,983,037
(C) 先物取引等損益	4,328,995
取引益	29,462,172
取引損	△ 25,133,177
(D) その他費用	△ 374,652
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	76,313,449
(F) 前期繰越損益金	739,357,047
(G) 解約差損益金	△ 982,101,868
(H) 追加信託差損益金	1,135,570,629
(I) 合計(E + F + G + H)	969,139,257
次期繰越損益金(I)	969,139,257

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# 新興国株式マザーファンド

## 運用報告書 第10期（決算日 2023年5月8日）

（作成対象期間 2022年5月10日～2023年5月8日）

新興国株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

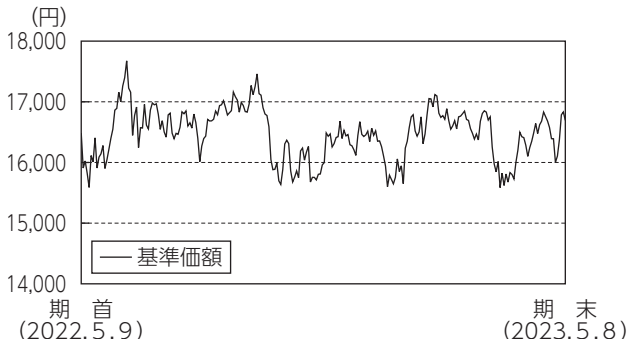
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 新興国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ニ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCI EM指数 (配当込み、円換算)		株 組 比	式 率	株 先 比	式 物 率	投資証券 組入比率	
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率					%	%
(期首)2022年5月9日	16,483	-	17,862	-	-	-	14.4	84.5		
5月末	16,548	0.4	18,125	1.5	-	-	10.8	87.8		
6月末	16,966	2.9	18,500	3.6	-	-	9.7	90.8		
7月末	16,658	1.1	18,037	1.0	-	-	9.2	90.3		
8月末	16,829	2.1	18,565	3.9	-	-	9.5	90.5		
9月末	15,698	△4.8	17,104	△4.2	-	-	9.6	89.9		
10月末	15,805	△4.1	16,966	△5.0	-	-	9.5	89.3		
11月末	16,445	△0.2	17,943	0.5	-	-	8.8	90.0		
12月末	15,945	△3.3	17,277	△3.3	-	-	8.8	88.6		
2023年1月末	16,812	2.0	18,532	3.7	-	-	9.0	90.9		
2月末	16,468	△0.1	17,952	0.5	-	-	8.6	87.7		
3月末	16,496	0.1	17,981	0.7	-	-	8.7	91.3		
4月末	16,374	△0.7	17,835	△0.1	-	-	8.5	90.7		
(期末)2023年5月8日	16,694	1.3	18,171	1.7	-	-	9.2	89.7		

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCI EM指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCI エマーシング・マーケット・インデックス (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI エマーシング・マーケット・インデックス (配当込み、米ドルベース) は、MSCI が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCI によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCI は本ファンドまたは本ファンドに基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。  
(<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>)

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを用いております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

## 《運用経過》

## ◆基準価額等の推移について

## 【基準価額・騰落率】

期首：16,483円 期末：16,694円 騰落率：1.3%

## 【基準価額の主な変動要因】

新興国株式市況は下落しましたが、新興国為替相場が対円で上昇(円安)したことにより、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## ◆投資環境について

## ○新興国株式市況

新興国株式市況は下落しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、中国の政策期待から上昇してスタートしましたが、2022年6月以降は米国の金融引き締め加速懸念から下落して推移しました。9月には、世界的なインフレ率の高止まりや主要中央銀行の積極的な利上げによる景気悪化懸念などを背景に、一段と下落しました。10月には、中国共産党大会を受けて習近平国家主席への権力集中に対する懸念が高まったことなどを背景に、中国株を中心に大幅な下落となりました。その後は、ゼロコロナ政策の緩和が好感された中国を中心に反発して推移しました。2023年2月以降は、米国の金融引き締め長期化への警戒感から下落しました。その後は、欧米金融機関の信用不安を受けた投資家心理の悪化を背景に一時的に下落しましたが、米国当局が必要に応じて支援を拡充する構えを示したことを受けて金融システムへの警戒感が後退する中、反発して当作成期末を迎えました。

## ○為替相場

新興国為替相場は対円で上昇しました。

新興国為替相場は、当作成期首より対円で横ばいで推移しました。2022年6月以降は、F R B (米国連邦準備制度理事会) がインフレ抑制のために大幅な利上げの実施を決定したことに対し、日銀は引き続き金融緩和姿勢を維持したことで、日米の金融政策の相違が意識され、大きく円安米ドル高が進行しました。新興国の為替相場についても円安が進行しました。その後も、新興国の多くがインフレ対策や通貨防衛などのために金融引き締めを行い、利上げ傾向が続きました。また、堅調な米国経済指標や複数のF R B高官による金融引き締めの継続を示唆する発言から米国金利が上昇し、日米金利差の拡大を背景に米ドル円相場が円安米ドル高方向に進行したことから、新興国通貨も対円で上昇して推移しました。11月以降は、F R Bの金融引き締め観測の後退から米国金利が低下する中、日米金利差の縮小により円高が進行したことなどから、多くの新興国通貨が対円で下落しました。12月には、日銀がイールドカーブ・コントロール (長短金利操作) の長期金利の上限引き上げを実施したことで、円高が進行したことから、多くの新興国通貨が対円で下落しました。2023年1月には、日銀が金融緩和政策の維持を決定したことで一時的に円安米ドル高が進行する局面もありましたが、日米金利差の縮小などにより円高米ドル安基調が継続しました。その後、新興国通貨は横ばいで推移して当作成期末を迎えました。

## ◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

## ◆ポートフォリオについて

ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、新興国株式、新興国株式の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) および株価指数先物取引に投資し、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

## ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

## 《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、新興国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション) (投資証券)	2円 (1) (1)
有価証券取引税 (投資証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合 計	5

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 投資証券

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 27.3 ( - )	千アメリカ・ドル 1,299 ( - )	千口 15.5 ( - )	千アメリカ・ドル 737 ( - )

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付( )内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国 株式先物取引	百万円 301	百万円 340	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

投資証券

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

当				期					
買		付		売		付			
銘	柄	口 数	金 額	平均単価	銘	柄	口 数	金 額	平均単価
ISHARES CORE MSCI EMERGING (アメリカ)		千口 27.3	千円 176,113	円 6,451	ISHARES CORE MSCI EMERGING (アメリカ)		千口 15.5	千円 100,629	円 6,492

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

(1) 外国株式

銘 柄	期 首 株 数	当 期 株 数	期 末		業 種 等
			評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港) HANERGY THIN FILM POWER GROU	百株 1,720	百株 1,720	千香港ドル -	千円 -	情報技術
ファンド合計	株数、金額 1,720 1銘柄	1,720 1銘柄	- -	- <->	

(2) 外国投資証券

銘 柄	期 首 口 数	当 期 口 数	期 末	
			評 価 額	評 価 額
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ) ISHARES CORE MSCI EMERGING	千口 106.61	千口 118.41	千アメリカ・ドル 5,791	千円 782,654
合 計	口数、金額 106.61 1銘柄	118.41 1銘柄	5,791	782,654 <89.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外国 MSCI EMGMKT(アメリカ)	百万円 80	百万円 -

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 782,654	% 89.7
コール・ローン等、その他	89,791	10.3
投資信託財産総額	872,445	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=135.14円、1香港ドル=7.22円、1トルコ・リラ=6,926円、1メキシコ・ペソ=7,607円、1ブラジル・レアル=27,281円、1マレーシア・リンギット=30.439円、1南アフリカ・ランド=7.35円、1ポーランド・ズロチ=32.562円、100ハンガリー・フォリント=40,099円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(838,213千円)の投資信託財産総額(872,445千円)に対する比率は、96.1%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	891,278,169円
コール・ローン等	45,140,283
投資証券(評価額)	782,654,269
未収入金	22,590,283
差入委託証拠金	40,893,334
(B) 負債	19,202,403
未払金	19,172,160
未払解約金	30,243
(C) 純資産総額(A-B)	872,075,766
元本	522,401,213
次期繰越損益金	349,674,553
(D) 受益権総口数	522,401,213口
1万口当り基準価額(C/D)	16,694円

\* 期首における元本額は506,430,126円、当作成期間中における追加設定元本額は336,471,801円、同解約元本額は320,500,714円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	6,104,933円
新興国株式ファンド(適格機関投資家専用)	348,285,880円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	37,137円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	178,733円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	5,698,544円
リそな ダイナミック・アロケーション・ファンド	9,292,117円
堅実バランスファンド -ハジメの一步-	4,733,639円
DCダイナミック・アロケーション・ファンド	34,472,691円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	113,597,539円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,694円です。

■損益の状況

当期 自2022年5月10日 至2023年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	18,324,063円
受取配当金	16,971,272
受取利息	215,575
その他収益金	1,146,241
支払利息	△ 9,025
(B) 有価証券売買損益	2,859,254
売買益	30,175,480
売買損	△ 27,316,226
(C) 先物取引等損益	△ 3,686,214
取引益	3,666,618
取引損	△ 7,352,832
(D) その他費用	△ 107,698
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	17,389,405
(F) 前期繰越損益金	328,336,552
(G) 解約差損益金	△ 208,309,458
(H) 追加信託差損益金	212,258,054
(I) 合計(E+F+G+H)	349,674,553
次期繰越損益金(I)	349,674,553

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# 国内債券マザーファンド

## 運用報告書 第10期（決算日 2023年5月8日）

（作成対象期間 2022年5月10日～2023年5月8日）

国内債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

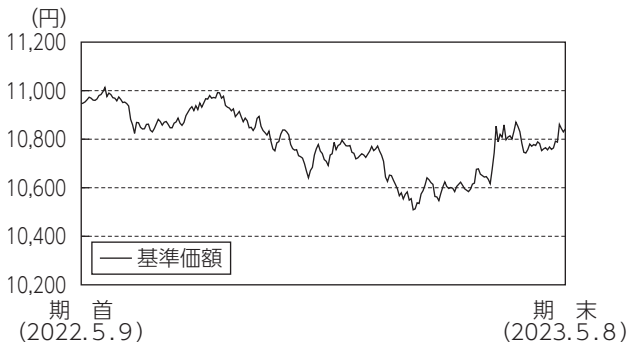
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	国内の国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		NOMURA-BPI 国債指数		公社債 組入比率	債券先物 比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %		
(期首)2022年 5月9日	10,946	-	391.019	-	99.4	-
5月末	10,971	0.2	391.943	0.2	99.0	-
6月末	10,863	△0.8	388.117	△0.7	98.7	-
7月末	10,938	△0.1	390.808	△0.1	99.0	-
8月末	10,914	△0.3	389.932	△0.3	98.9	-
9月末	10,790	△1.4	385.452	△1.4	99.2	-
10月末	10,778	△1.5	385.073	△1.5	99.2	-
11月末	10,723	△2.0	383.056	△2.0	99.1	-
12月末	10,579	△3.4	378.048	△3.3	99.2	-
2023年 1月末	10,547	△3.6	376.912	△3.6	99.1	-
2月末	10,676	△2.5	381.409	△2.5	98.5	-
3月末	10,831	△1.1	387.058	△1.0	99.2	-
4月末	10,861	△0.8	387.993	△0.8	98.5	-
(期末)2023年 5月8日	10,842	△1.0	387.334	△0.9	99.2	-

- (注1) 騰落率は期首比。  
(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。  
上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。  
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。  
(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

## 《運用経過》

## ◆基準価額等の推移について

## 【基準価額・騰落率】

期首：10,946円 期末：10,842円 騰落率：△1.0%

## 【基準価額の主な変動要因】

国内の国債に投資した結果、金利が上昇(債券価格は下落)したため、基準価額は下落しました。

## ◆投資環境について

## ○国内債券市況

国内債券市場では、長期金利は上昇しました。

国内長期金利は、当作成期首より2022年11月にかけては、世界で予想以上にインフレが進んだため各国の金利が上昇し、日本の金利にも上昇圧力がかけられてきましたが、日銀が長期金利を0.25%までにとどめる方針を強く示したこともあり、0.2%から0.25%程度のレンジで推移しました。その後、12月から2023年2月にかけては、

日銀が長期金利の変動許容幅を拡大したことにより長期金利は上昇し、0.4%から0.5%前後で推移しました。3月は欧米の金融不安の高まりを受けて金利は低下しましたが、当作成期末にかけては欧米の金融不安が和らいだことで上昇し、0.4%から0.5%前後で推移しました。

## ◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

## ◆ポートフォリオについて

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

## ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

## 《今後の運用方針》

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

## ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合計	-

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご確認ください。  
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■売買および取引の状況

## 公社債

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

	買付額	売付額
国内	千円	千円
国債証券	5,563,907	6,607,150 ( )

- (注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
(注3) 単位未満は切捨て。

国内債券マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

当 期		期 末	
買	付	売	付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
351 10年国債 0.1% 2028/6/20	262,210	351 10年国債 0.1% 2028/6/20	295,773
335 10年国債 0.5% 2024/9/20	220,696	335 10年国債 0.5% 2024/9/20	250,754
159 20年国債 0.6% 2036/12/20	206,550	150 5年国債 0.005% 2026/12/20	247,650
91 20年国債 2.3% 2026/9/20	175,704	341 10年国債 0.3% 2025/12/20	243,630
67 20年国債 1.9% 2024/3/20	173,491	154 20年国債 1.2% 2035/9/20	210,948
341 10年国債 0.3% 2025/12/20	163,130	159 20年国債 0.6% 2036/12/20	194,649
429 2年国債 0.005% 2023/10/1	160,276	144 5年国債 0.1% 2025/6/20	178,560
154 20年国債 1.2% 2035/9/20	130,743	91 20年国債 2.3% 2026/9/20	174,226
129 20年国債 1.8% 2031/6/20	129,754	365 10年国債 0.1% 2031/12/20	173,962
150 5年国債 0.005% 2026/12/20	125,109	67 20年国債 1.9% 2024/3/20	172,417

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内 (邦貨建) 公社債 (種類別)

区 分	当 期			期 末			
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	%	%	
国債証券	4,811,000	4,892,827	99.2	-	64.6	24.0	10.7

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内 (邦貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	当 期			期 末		
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
		%	千円	千円		
国債証券	140 5年国債	0.1000	31,070	31,070	2024/06/20	
	334 10年国債	0.6000	42,000	42,330	2024/06/20	
	440 2年国債	0.0050	75,000	75,093	2024/09/01	
	141 5年国債	0.1000	50,126	50,126	2024/09/20	
	442 2年国債	0.0050	55,000	55,073	2024/11/01	
	443 2年国債	0.0050	23,000	23,032	2024/12/01	
	142 5年国債	0.1000	30,000	30,084	2024/12/20	
	336 10年国債	0.5000	41,000	41,381	2024/12/20	
	337 10年国債	0.3000	32,000	32,193	2024/12/20	
	73 20年国債	2.0000	20,000	20,671	2024/12/20	
	143 5年国債	0.1000	77,000	77,229	2025/03/20	
	338 10年国債	0.4000	48,000	48,411	2025/03/20	
	339 10年国債	0.4000	40,000	40,385	2025/06/20	
	145 5年国債	0.1000	75,000	75,266	2025/09/20	
	340 10年国債	0.4000	12,000	12,127	2025/09/20	
	146 5年国債	0.1000	120,000	120,454	2025/12/20	
	84 20年国債	2.0000	12,000	12,642	2025/12/20	
	147 5年国債	0.0050	56,000	56,071	2026/03/20	
	342 10年国債	0.1000	45,000	45,180	2026/03/20	
	148 5年国債	0.0050	100,000	100,109	2026/06/20	
	343 10年国債	0.1000	60,000	60,243	2026/06/20	
	149 5年国債	0.0050	30,000	30,025	2026/09/20	
	344 10年国債	0.1000	62,000	62,250	2026/09/20	

区 分	当 期			期 末		
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
		%	千円	千円		
	150 5年国債	0.0050	27,000	27,009	2026/12/20	
	345 10年国債	0.1000	50,000	50,189	2026/12/20	
	92 20年国債	2.1000	15,000	16,141	2026/12/20	
	151 5年国債	0.0050	18,000	17,992	2027/03/20	
	346 10年国債	0.1000	50,000	50,164	2027/03/20	
	94 20年国債	2.1000	20,000	21,609	2027/03/20	
	153 5年国債	0.0050	31,000	30,961	2027/06/20	
	347 10年国債	0.1000	55,000	55,146	2027/06/20	
	95 20年国債	2.3000	7,000	7,651	2027/06/20	
	154 5年国債	0.1000	84,000	84,146	2027/09/20	
	348 10年国債	0.1000	44,000	44,076	2027/09/20	
	349 10年国債	0.1000	75,000	75,068	2027/12/20	
	99 20年国債	2.1000	17,000	18,583	2027/12/20	
	350 10年国債	0.1000	50,000	49,975	2028/03/20	
	100 20年国債	2.2000	17,000	18,723	2028/03/20	
	102 20年国債	2.4000	13,000	14,510	2028/06/20	
	103 20年国債	2.3000	10,000	11,111	2028/06/20	
	104 20年国債	2.1000	30,000	33,028	2028/06/20	
	352 10年国債	0.1000	45,000	44,928	2028/09/20	
	105 20年国債	2.1000	10,000	11,052	2028/09/20	
	353 10年国債	0.1000	28,000	27,937	2028/12/20	
	107 20年国債	2.1000	24,000	26,628	2028/12/20	
	108 20年国債	1.9000	30,000	32,951	2028/12/20	
	354 10年国債	0.1000	40,000	39,883	2029/03/20	
	111 20年国債	2.2000	10,000	11,242	2029/06/20	
	356 10年国債	0.1000	45,000	44,801	2029/09/20	
	113 20年国債	2.1000	24,000	26,934	2029/09/20	
	357 10年国債	0.1000	52,000	51,727	2029/12/20	
	114 20年国債	2.1000	28,000	31,535	2029/12/20	
	358 10年国債	0.1000	30,000	29,806	2030/03/20	
	116 20年国債	2.2000	15,000	17,054	2030/03/20	
	117 20年国債	2.1000	11,000	12,431	2030/03/20	
	359 10年国債	0.1000	51,000	50,606	2030/06/20	
	118 20年国債	2.0000	10,000	11,262	2030/06/20	
	119 20年国債	1.8000	9,000	10,010	2030/06/20	
	120 20年国債	1.6000	26,000	28,553	2030/06/20	
	360 10年国債	0.1000	50,000	49,511	2030/09/20	
	121 20年国債	1.9000	16,000	17,948	2030/09/20	
	4 30年国債	2.9000	10,000	11,977	2030/11/20	
	361 10年国債	0.1000	65,000	64,246	2030/12/20	
	123 20年国債	2.1000	10,000	11,391	2030/12/20	
	362 10年国債	0.1000	19,000	18,744	2031/03/20	
	125 20年国債	2.2000	11,000	12,644	2031/03/20	
	126 20年国債	2.0000	9,000	10,206	2031/03/20	
	363 10年国債	0.1000	48,000	47,276	2031/06/20	
	128 20年国債	1.9000	15,000	16,934	2031/06/20	
	129 20年国債	1.8000	37,000	41,478	2031/06/20	
	364 10年国債	0.1000	51,000	50,146	2031/09/20	
	130 20年国債	1.8000	7,000	7,866	2031/09/20	
	131 20年国債	1.7000	9,000	10,040	2031/09/20	
	365 10年国債	0.1000	60,000	58,917	2031/12/20	
	132 20年国債	1.7000	6,000	6,708	2031/12/20	
	133 20年国債	1.8000	20,000	22,529	2031/12/20	
	366 10年国債	0.2000	47,000	46,493	2032/03/20	
	134 20年国債	1.8000	17,000	19,184	2032/03/20	
	136 20年国債	1.6000	8,000	8,890	2032/03/20	
	367 10年国債	0.2000	43,000	42,467	2032/06/20	
	137 20年国債	1.7000	15,000	16,825	2032/06/20	
	138 20年国債	1.5000	10,000	11,040	2032/06/20	
	139 20年国債	1.6000	10,000	11,128	2032/06/20	
	368 10年国債	0.2000	47,000	46,339	2032/09/20	
	140 20年国債	1.7000	20,000	22,448	2032/09/20	



## 国内債券マザーファンド

区 分	当 期	未			
		銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額
		%	千 円	千 円	
141 20年国債	1.7000	20,000	22,470	2032/12/20	
142 20年国債	1.8000	17,000	19,257	2032/12/20	
143 20年国債	1.6000	12,000	13,372	2033/03/20	
144 20年国債	1.5000	30,000	33,146	2033/03/20	
11 30年国債	1.7000	1,000	1,124	2033/06/20	
145 20年国債	1.7000	25,000	28,118	2033/06/20	
12 30年国債	2.1000	5,000	5,828	2033/09/20	
146 20年国債	1.7000	23,000	25,886	2033/09/20	
147 20年国債	1.6000	22,000	24,550	2033/12/20	
148 20年国債	1.5000	22,000	24,329	2034/03/20	
15 30年国債	2.5000	9,000	10,924	2034/06/20	
149 20年国債	1.5000	24,000	26,541	2034/06/20	
16 30年国債	2.5000	5,000	6,082	2034/09/20	
150 20年国債	1.4000	30,000	32,850	2034/09/20	
17 30年国債	2.4000	13,000	15,694	2034/12/20	
151 20年国債	1.2000	19,000	20,370	2034/12/20	
18 30年国債	2.3000	10,000	11,975	2035/03/20	
152 20年国債	1.2000	19,000	20,363	2035/03/20	
153 20年国債	1.3000	23,000	24,902	2035/06/20	
154 20年国債	1.2000	22,000	23,546	2035/09/20	
155 20年国債	1.0000	19,000	19,867	2035/12/20	
22 30年国債	2.5000	4,000	4,916	2036/03/20	
156 20年国債	0.4000	20,000	19,406	2036/03/20	
23 30年国債	2.5000	10,000	12,317	2036/06/20	
157 20年国債	0.2000	21,000	19,797	2036/06/20	
158 20年国債	0.5000	22,000	21,514	2036/09/20	
25 30年国債	2.3000	8,000	9,675	2036/12/20	
159 20年国債	0.6000	24,000	23,730	2036/12/20	
26 30年国債	2.4000	12,000	14,689	2037/03/20	
160 20年国債	0.7000	28,000	28,000	2037/03/20	
161 20年国債	0.6000	20,000	19,692	2037/06/20	
27 30年国債	2.5000	9,000	11,173	2037/09/20	
162 20年国債	0.6000	20,000	19,649	2037/09/20	
163 20年国債	0.6000	22,000	21,565	2037/12/20	
28 30年国債	2.5000	15,000	18,659	2038/03/20	
164 20年国債	0.5000	41,000	39,496	2038/03/20	
165 20年国債	0.5000	20,000	19,203	2038/06/20	
29 30年国債	2.4000	13,000	16,010	2038/09/20	
166 20年国債	0.7000	15,000	14,794	2038/09/20	
167 20年国債	0.5000	19,000	18,133	2038/12/20	
30 30年国債	2.3000	15,000	18,283	2039/03/20	
168 20年国債	0.4000	6,000	5,618	2039/03/20	
169 20年国債	0.3000	14,000	12,853	2039/06/20	
31 30年国債	2.2000	7,000	8,430	2039/09/20	
170 20年国債	0.3000	15,000	13,716	2039/09/20	
171 20年国債	0.3000	19,000	17,314	2039/12/20	
32 30年国債	2.3000	15,000	18,302	2040/03/20	
172 20年国債	0.4000	11,000	10,157	2040/03/20	
173 20年国債	0.4000	28,000	25,751	2040/06/20	
33 30年国債	2.0000	21,000	24,617	2040/09/20	
174 20年国債	0.4000	15,000	13,739	2040/09/20	
175 20年国債	0.5000	17,000	15,797	2040/12/20	
34 30年国債	2.2000	16,000	19,275	2041/03/20	
176 20年国債	0.5000	25,000	23,158	2041/03/20	
177 20年国債	0.4000	26,000	23,589	2041/06/20	
35 30年国債	2.0000	20,000	23,467	2041/09/20	
178 20年国債	0.5000	39,000	35,945	2041/09/20	
179 20年国債	0.5000	17,000	15,629	2041/12/20	
36 30年国債	2.0000	21,000	24,665	2042/03/20	
180 20年国債	0.8000	26,000	25,174	2042/03/20	

区 分	当 期	未			
		銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額
		%	千 円	千 円	
181 20年国債	0.9000	23,000	22,630	2042/06/20	
37 30年国債	1.9000	23,000	26,617	2042/09/20	
182 20年国債	1.1000	27,000	27,460	2042/09/20	
38 30年国債	1.8000	13,000	14,784	2043/03/20	
40 30年国債	1.8000	16,000	18,196	2043/09/20	
41 30年国債	1.7000	11,000	12,305	2043/12/20	
42 30年国債	1.7000	14,000	15,664	2044/03/20	
43 30年国債	1.7000	5,000	5,595	2044/06/20	
44 30年国債	1.7000	10,000	11,192	2044/09/20	
45 30年国債	1.5000	12,000	12,962	2044/12/20	
46 30年国債	1.5000	18,000	19,440	2045/03/20	
47 30年国債	1.6000	5,000	5,493	2045/06/20	
48 30年国債	1.4000	20,000	21,172	2045/09/20	
49 30年国債	1.4000	15,000	15,872	2045/12/20	
50 30年国債	0.8000	19,000	17,795	2046/03/20	
51 30年国債	0.3000	22,000	18,333	2046/06/20	
52 30年国債	0.5000	11,000	9,585	2046/09/20	
53 30年国債	0.6000	15,000	13,343	2046/12/20	
54 30年国債	0.8000	12,000	11,150	2047/03/20	
55 30年国債	0.8000	15,000	13,903	2047/06/20	
56 30年国債	0.8000	11,000	10,170	2047/09/20	
57 30年国債	0.8000	15,000	13,833	2047/12/20	
1 40年国債	2.4000	11,000	13,914	2048/03/20	
58 30年国債	0.8000	10,000	9,198	2048/03/20	
59 30年国債	0.7000	11,000	9,852	2048/06/20	
60 30年国債	0.9000	10,000	9,361	2048/09/20	
61 30年国債	0.7000	6,000	5,333	2048/12/20	
2 40年国債	2.2000	7,000	8,524	2049/03/20	
62 30年国債	0.5000	17,000	14,298	2049/03/20	
63 30年国債	0.4000	9,000	7,335	2049/06/20	
64 30年国債	0.4000	13,000	10,547	2049/09/20	
65 30年国債	0.4000	15,000	12,150	2049/12/20	
3 40年国債	2.2000	7,000	8,508	2050/03/20	
66 30年国債	0.4000	5,000	4,027	2050/03/20	
67 30年国債	0.6000	12,000	10,183	2050/06/20	
68 30年国債	0.6000	21,000	17,763	2050/09/20	
69 30年国債	0.7000	17,000	14,762	2050/12/20	
4 40年国債	2.2000	14,000	17,047	2051/03/20	
70 30年国債	0.7000	19,000	16,465	2051/03/20	
71 30年国債	0.7000	17,000	14,717	2051/06/20	
72 30年国債	0.7000	17,000	14,703	2051/09/20	
73 30年国債	0.7000	15,000	12,960	2051/12/20	
5 40年国債	2.0000	10,000	11,765	2052/03/20	
74 30年国債	1.0000	23,000	21,506	2052/03/20	
75 30年国債	1.3000	16,000	16,119	2052/06/20	
76 30年国債	1.4000	13,000	13,404	2052/09/20	
6 40年国債	1.9000	22,000	25,413	2053/03/20	
7 40年国債	1.7000	11,000	12,156	2054/03/20	
8 40年国債	1.4000	11,000	11,298	2055/03/20	
9 40年国債	0.4000	16,000	12,152	2056/03/20	
10 40年国債	0.9000	27,000	24,008	2057/03/20	
11 40年国債	0.8000	14,000	11,989	2058/03/20	
12 40年国債	0.5000	16,000	12,254	2059/03/20	
13 40年国債	0.5000	23,000	17,457	2060/03/20	
14 40年国債	0.7000	22,000	17,836	2061/03/20	
15 40年国債	1.0000	19,000	16,895	2062/03/20	
合計	銘柄数	201銘柄			
	金 額		4,811,000	4,892,827	

(注) 単位未満は切捨て。

## 国内債券マザーファンド

### ■投資信託財産の構成

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	4,892,827	99.2
コール・ローン等、その他	39,640	0.8
投資信託財産総額	4,932,467	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,932,467,359円
コール・ローン等	30,863,987
公社債(評価額)	4,892,827,130
未収利息	8,310,729
前払費用	465,513
(B) 負債	34,000
未払解約金	34,000
(C) 純資産総額(A - B)	4,932,433,359
元本	4,549,267,557
次期繰越損益金	383,165,802
(D) 受益権総口数	4,549,267,557口
1万口当り基準価額(C / D)	10,842円

\* 期首における元本額は5,591,400,522円、当作成期間中における追加設定元本額は5,039,329,054円、同解約元本額は6,081,462,019円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	6,116,665円
ダイナミック・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用)	3,171,010,990円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	18,413円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	280円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり)	6,076,849円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	8,674,571円
スマート・アロケーション・Dガード	2,234,148円
りそな ダイナミック・アロケーション・ファンド	181,337,982円
堅実バランスファンド -ハジメの一步-	205,081,951円
D Cダイナミック・アロケーション・ファンド	662,664,412円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)	10,152,470円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり)	121,150,420円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	173,929,888円
D Cスマート・アロケーション・Dガード	818,518円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,842円です。

### ■損益の状況

当期 自2022年5月10日 至2023年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	41,756,204円
受取利息	41,789,674
支払利息	△ 33,470
(B) 有価証券売買損益	△145,372,780
売買益	14,031,240
売買損	△159,404,020
(C) 当期損益金(A + B)	△103,616,576
(D) 前期繰越損益金	528,887,113
(E) 解約差損益金	△482,076,781
(F) 追加信託差損益金	439,972,046
(G) 合計(C + D + E + F)	383,165,802
次期繰越損益金(G)	383,165,802

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

NOMURA BPI 国債指数の知的財産権およびその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当ファンドの設定の可否、運用成果等並びに当ファンド及び同指数に関連して行われる当社のサービス提供等の行為に関し一切責任を負いません。

# 先進国債券マザーファンド

## 運用報告書 第10期（決算日 2023年5月8日）

（作成対象期間 2022年5月10日～2023年5月8日）

先進国債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

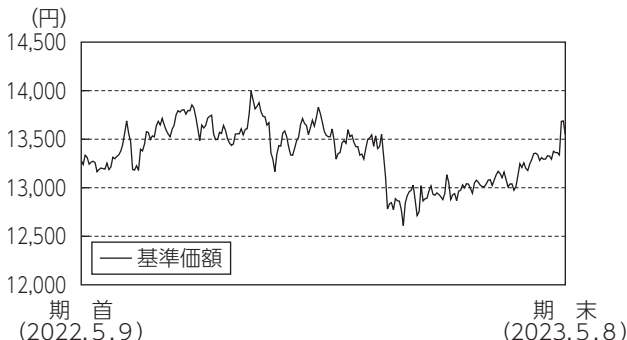
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公社債入率 %比	優先比率	債券比率
	円	騰落率 %	騰落率 (参考指数)	騰落率 %			
(期首)2022年 5月 9日	13,280	—	13,621	—	91.7	—	—
5月末	13,314	0.3	13,625	0.0	92.5	—	—
6月末	13,638	2.7	14,033	3.0	92.7	—	—
7月末	13,727	3.4	14,067	3.3	81.6	—	—
8月末	13,556	2.1	13,926	2.2	92.4	—	—
9月末	13,434	1.2	13,732	0.8	92.9	—	—
10月末	13,830	4.1	14,133	3.8	93.4	—	—
11月末	13,424	1.1	13,738	0.9	93.8	—	—
12月末	12,772	△3.8	13,156	△3.4	92.7	—	—
2023年 1月末	12,931	△2.6	13,262	△2.6	93.4	—	—
2月末	13,078	△1.5	13,395	△1.7	90.9	—	—
3月末	13,247	△0.2	13,509	△0.8	92.7	—	—
4月末	13,338	0.4	13,677	0.4	96.0	—	—
(期末)2023年 5月 8日	13,545	2.0	13,870	1.8	94.4	—	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,280円 期末：13,545円 騰落率：2.0%

【基準価額の主な変動要因】

日本を除く先進国債に投資した結果、金利は上昇 (債券価格は下落) したものの、円安が進んだため、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○先進国債券市況

主要国の国債金利は上昇しました。

主要国の国債金利は、当作成期首より2022年10月にかけて、世界の主要な中央銀行が政策金利見直しを大幅に引き上げたことや、商品市況の高止まりなどから期待インフレ率が上昇したことにより、上昇基調で推移しました。11月には、米国C P I (消費者物価指数) が予想を下振れたことで長期のインフレ期待が低下したことや、世界的な景気減速懸念が高まったことなどから、金利は低下しました。その後、2023年2月は主要国の経済指標が堅調な結果となり、さらなる金融引き締め観測が織り込まれたことで金利は上昇に転じて推移しましたが、当作成期末にかけては欧米の金融不安により低下しました。

○為替相場

為替相場は、当作成期を通して見ると円安となりました。

為替相場は、当作成期首より2022年10月にかけて、世界の主要な中央銀行が政策金利見直しを大幅に引き上げたのに対し、日銀は指値オペを行い長期金利上昇の抑制を図るなど、金融政策の相違が明確となって円安が大きく進行しました。11月に入ると、インフレ率の低下期待などから米国金利が低下したことで日米金利差の縮小が意識され、円高に転じました。12月には、日銀が想定外の政策修正を行ったことで金融緩和政策の転換などが意識され、日本の長期金利が大きく上昇するとともに円高が進行しました。その後2023年2月は、堅調な米国の経済指標を受けて米国金利が大きく上昇したことで、円安に転じて推移しました。3月は欧米の金融不安により円高に推移しましたが、当作成期末にかけては、日銀の金融緩和と政策維持を受けて円安に推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (保管費用)	8 (8)
(その他)	(0)
合計	8

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	千アメリカ・ドル 553	千アメリカ・ドル 297 ( - )
	カナダ	千カナダ・ドル 13	千カナダ・ドル 3 ( - )
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 9	千オーストラリア・ドル - ( - )
	シンガポール	千シンガポール・ドル -	千シンガポール・ドル 4 ( - )
	ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 8	千ニュージーランド・ドル - ( - )
	イギリス	千イギリス・ポンド 27	千イギリス・ポンド 5 ( - )
国	中国	千オフショア人民元 411	千オフショア人民元 - ( - )

		買 付 額	売 付 額
外	ユーロ (オランダ)	千ユーロ 11	千ユーロ 5 ( - )
	ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 13	千ユーロ - ( - )
	ユーロ (フランス)	千ユーロ 53	千ユーロ - ( - )
	ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 58	千ユーロ 5 ( - )
	ユーロ (スペイン)	千ユーロ 38	千ユーロ - ( - )
	ユーロ (イタリア)	千ユーロ 50	千ユーロ 43 ( - )
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千ユーロ 226	千ユーロ 54 ( - )

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄 金 額	銘	柄 金 額
	千円		千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6% 2026/2/15	43,068	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.625% 2023/5/31	29,014
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2030/2/15	21,004	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro (イタリア) 4.5% 2023/5/1	5,329
CHINA GOVERNMENT BOND (中国) 2.89% 2031/11/18	8,087	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6% 2026/2/15	5,008
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 2.5% 2030/5/25	6,240	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.5% 2036/2/15	3,365
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.125% 2048/5/15	6,137	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.125% 2048/5/15	2,873
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 1% 2025/8/15	6,120	United Kingdom Gilt (イギリス) 0.75% 2023/7/22	961
ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 1.85% 2025/7/1	4,453	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro (イタリア) 4.75% 2044/9/1	846
SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン) 2.15% 2025/10/31	4,365	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND (オランダ) 2.5% 2033/1/15	787
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.75% 2041/2/15	2,861	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 1.25% 2048/8/15	726
Italy Buoni Poliennali Del Tesoro (イタリア) 4.75% 2044/9/1	2,756	CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ) 5% 2037/6/1	402

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	額面金額	当		期 組入比率	うちBBB格 以下組入比率	末		
		評価額 外貨建金額	邦貨換算金額			残存期間別組入比率 5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 1,125	千アメリカ・ドル 1,122	千円 151,628	% 47.9	% -	% 22.4	% 25.6	% -
カナダ	千カナダ・ドル 50	千カナダ・ドル 57	5,793	1.8	-	1.4	-	0.5
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 42	千オーストラリア・ドル 46	4,208	1.3	-	1.3	-	-
シンガポール	千シンガポール・ドル 10	千シンガポール・ドル 10	1,031	0.3	-	0.3	-	-
ニュージーランド	千ニュージーランド・ドル 10	千ニュージーランド・ドル 8	719	0.2	-	0.2	-	-
イギリス	千イギリス・ポンド 81	千イギリス・ポンド 80	13,817	4.4	-	3.8	0.5	-
イスラエル	千イスラエル・シケル 26	千イスラエル・シケル 21	810	0.3	-	0.3	-	-
デンマーク	千デンマーク・クローネ 31	千デンマーク・クローネ 38	776	0.2	-	0.2	-	-
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 14	千ノルウェー・クローネ 13	170	0.1	-	-	0.1	-
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 35	千スウェーデン・クローネ 39	528	0.2	-	0.2	-	-
メキシコ	千メキシコ・ペソ 330	千メキシコ・ペソ 300	2,288	0.7	-	0.4	0.4	-
中国	千オフショア人民元 530	千オフショア人民元 535	10,452	3.3	-	3.3	-	-
マレーシア	千マレーシア・リンギット 42	千マレーシア・リンギット 43	1,309	0.4	-	0.4	-	-
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 45	千ポーランド・ズロチ 37	1,235	0.4	-	0.4	-	-
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 12	千ユーロ 8	1,333	0.4	-	0.4	-	-
ユーロ (オランダ)	千ユーロ 35	千ユーロ 35	5,242	1.7	-	1.2	0.5	-
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 32	千ユーロ 35	5,343	1.7	-	1.7	-	-
ユーロ (フランス)	千ユーロ 193	千ユーロ 191	28,460	9.0	-	6.7	-	2.3
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 131	千ユーロ 138	20,551	6.5	-	2.6	3.9	-
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 111	千ユーロ 114	17,108	5.4	-	3.5	1.9	-
ユーロ (イタリア)	千ユーロ 161	千ユーロ 149	22,247	7.0	-	3.3	3.7	-
ユーロ (フィンランド)	千ユーロ 8	千ユーロ 5	819	0.3	-	0.3	-	-
ユーロ (オーストリア)	千ユーロ 16	千ユーロ 17	2,647	0.8	-	0.8	-	-
ユーロ (小計)	699	696	103,754	32.8	-	20.5	10.0	2.3
合計	-	-	298,525	94.4	-	55.1	36.5	2.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	期末			償還年月日
					評価額			
					外貨建金額	邦貨換算金額	千円	
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.0000	千アメリカ・ドル	564	598	80,862	2026/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.5000		29	32	4,369	2036/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.7500		80	91	12,315	2041/02/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250		178	157	21,271	2048/05/15
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000		274	242	32,808	2030/02/15
通貨小計	銘柄数 金額	5銘柄			1,125	1,122	151,628	
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	千カナダ・ドル	35	42	4,304	2037/06/01
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.5000		15	14	1,488	2024/06/01
通貨小計	銘柄数 金額	2銘柄			50	57	5,793	
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	千オーストラリア・ドル	42	46	4,208	2033/04/21
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			42	46	4,208	
シンガポール	SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.8750	千シンガポール・ドル	10	10	1,031	2029/07/01
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			10	10	1,031	
ニュージーランド	NEW ZEALAND GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	千ニュージーランド・ドル	10	8	719	2032/05/15
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			10	8	719	
イギリス	United Kingdom Gilt	国債証券	1.2500	千イギリス・ポンド	11	9	1,704	2027/07/22
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500		31	32	5,525	2032/06/07
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500		28	29	4,951	2055/12/07
	United Kingdom Gilt	国債証券	3.2500		11	9	1,635	2044/01/22
	通貨小計	銘柄数 金額	4銘柄			81	80	13,817
イスラエル	Israel Government Bond - Fixed	国債証券	1.0000	千イスラエル・シケル	26	21	810	2030/03/31
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			26	21	810	
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	千デンマーク・クローネ	31	38	776	2039/11/15
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			31	38	776	
ノルウェー	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	千ノルウェー・クローネ	14	13	170	2026/02/19
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			14	13	170	
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	千スウェーデン・クローネ	35	39	528	2039/03/30
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			35	39	528	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	7.5000	千メキシコ・ペソ	160	151	1,155	2027/06/03
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500		170	149	1,133	2042/11/13
通貨小計	銘柄数 金額	2銘柄			330	300	2,288	
中国	CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	2.8900	千オフショア人民元	530	535	10,452	2031/11/18
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			530	535	10,452	
マレーシア	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	4.2540	千マレーシア・リンギット	42	43	1,309	2035/05/31
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄			42	43	1,309	

先進国債券マザーファンド

区分	銘柄	種類	年 利 率	額 面 金 額	評 価		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	2.7500	千ポーランド・ズロチ 45	千ポーランド・ズロチ 37	千円 1,235	2029/10/25
通貨小計	銘柄数 金 額	1銘柄		45	37	1,235	
ユーロ (アイルランド)	IRISH TREASURY	国債証券	0.4000	千ユーロ 12	千ユーロ 8	1,333	2035/05/15
国小計	銘柄数 金 額	1銘柄		12	8	1,333	
ユーロ (オランダ)	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND NETHERLANDS GOVERNMENT BOND NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国債証券 国債証券 国債証券	3.7500 2.5000 0.7500	千ユーロ 8 16 11	千ユーロ 9 15 10	1,352 2,361 1,527	2042/01/15 2033/01/15 2027/07/15
国小計	銘柄数 金 額	3銘柄		35	35	5,242	
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond	国債証券	4.2500	千ユーロ 32	千ユーロ 35	5,343	2041/03/28
国小計	銘柄数 金 額	1銘柄		32	35	5,343	
ユーロ (フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND	国債証券 国債証券 国債証券	3.2500 2.5000 1.7500	千ユーロ 48 96 49	千ユーロ 47 95 48	7,101 14,177 7,182	2045/05/25 2030/05/25 2024/11/25
国小計	銘柄数 金 額	3銘柄		193	191	28,460	
ユーロ (ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券 国債証券 国債証券 国債証券	6.5000 4.7500 1.0000 1.2500	千ユーロ 35 31 43 22	千ユーロ 40 38 41 17	6,080 5,702 6,193 2,575	2027/07/04 2034/07/04 2025/08/15 2048/08/15
国小計	銘柄数 金 額	4銘柄		131	138	20,551	
ユーロ (スペイン)	SPANISH GOVERNMENT BOND SPANISH GOVERNMENT BOND SPANISH GOVERNMENT BOND SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券 国債証券 国債証券 国債証券	6.0000 2.1500 2.9000 4.2000	千ユーロ 44 42 19 6	千ユーロ 50 41 16 6	7,581 6,160 2,418 948	2029/01/31 2025/10/31 2046/10/31 2037/01/31
国小計	銘柄数 金 額	4銘柄		111	114	17,108	
ユーロ (イタリア)	ITALIAN GOVERNMENT BOND ITALIAN GOVERNMENT BOND ITALIAN GOVERNMENT BOND Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国債証券 国債証券 国債証券 国債証券	1.6500 0.8500 1.8500 4.7500	千ユーロ 41 52 32 36	千ユーロ 33 47 31 36	5,051 7,066 4,632 5,497	2032/03/01 2027/01/15 2025/07/01 2044/09/01
国小計	銘柄数 金 額	4銘柄		161	149	22,247	
ユーロ (フィンランド)	Finland Government Bond	国債証券	0.1250	千ユーロ 8	千ユーロ 5	819	2036/04/15
国小計	銘柄数 金 額	1銘柄		8	5	819	
ユーロ (オーストリア)	Austria Government Bond	国債証券	4.1500	千ユーロ 16	千ユーロ 17	2,647	2037/03/15
国小計	銘柄数 金 額	1銘柄		16	17	2,647	
通貨小計	銘柄数 金 額	22銘柄		699	696	103,754	
合 計	銘柄数 金 額	45銘柄				298,525	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。



■投資信託財産の構成

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	298,525	94.3
コール・ローン等、その他	18,044	5.7
投資信託財産総額	316,570	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=135.14円、1カナダ・ドル=100.96円、1オーストラリア・ドル=91.14円、1シンガポール・ドル=101.92円、1ニューージーランド・ドル=85.12円、1イギリス・ポンド=170.68円、1イスラエル・シケケル=37.111円、1デンマーク・クローネ=19.99円、1ノルウェー・クローネ=12.79円、1スウェーデン・クローネ=13.29円、1メキシコ・ペソ=7.607円、1オフショア人民元=19.511円、1マレーシア・リンギット=30.439円、1南アフリカ・ランド=7.35円、1ポーランド・ズロチ=32.562円、1ユーロ=148.92円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(310,307千円)の投資信託財産総額(316,570千円)に対する比率は、98.0%です。

■損益の状況

当期 自2022年5月10日 至2023年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	9,104,275円
受取利息	9,113,310
支払利息	△ 9,035
(B) 有価証券売買損益	△ 2,053,284
売買益	15,928,281
売買損	△17,981,565
(C) その他費用	△ 157,539
(D) 当期損益金(A + B + C)	6,893,452
(E) 前期繰越損益金	61,492,777
(F) 解約差損益金	△ 8,453,826
(G) 追加信託差損益金	22,856,987
(H) 合計(D + E + F + G)	82,789,390
次期繰越損益金(H)	82,789,390

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	321,566,775円
コール・ローン等	14,025,544
公社債(評価額)	298,525,994
未収入金	5,147,713
未収利息	3,297,608
前払費用	569,916
(B) 負債	5,207,368
未払金	5,028,368
未払解約金	179,000
(C) 純資産総額(A - B)	316,359,407
元本	233,570,017
次期繰越損益金	82,789,390
(D) 受益権総口数	233,570,017口
1万口当り基準価額(C / D)	13,545円

\* 期首における元本額は187,488,633円、当作成期間中における追加設定元本額は71,214,413円、同解約元本額は25,133,029円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

- 6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 9,071,366円
- ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 36,181円
- ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 8,508円
- スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし) 7,018,319円
- スマート・アロケーション・Dガード 11,465,545円
- 堅実バランスファンド - ハジメの一步- 8,673,637円
- ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり) 52,005,358円
- ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし) 141,093,694円
- D/Cスマート・アロケーション・Dガード 4,197,409円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は13,545円です。

# 新興国債券マザーファンド

## 運用報告書 第10期（決算日 2023年5月8日）

（作成対象期間 2022年5月10日～2023年5月8日）

新興国債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

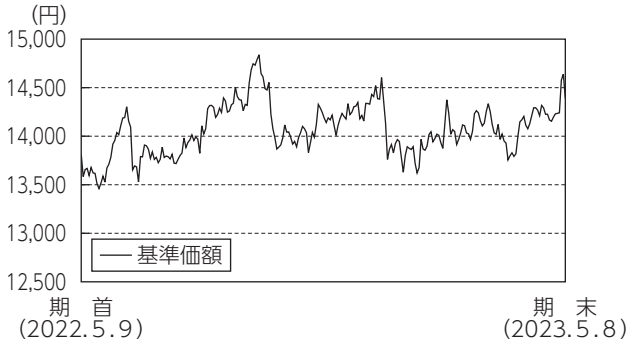
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	新興国の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算)		公 社 債 入 率	債 先 比	券 物 率
	円	騰落率 (%)	騰落率 (%)	騰落率 (%)			
(期首)2022年 5月9日	13,812	—	13,918	—	96.0	—	—
5月末	13,918	0.8	14,080	1.2	95.3	—	—
6月末	13,782	△0.2	13,901	△0.1	95.2	—	—
7月末	13,993	1.3	14,128	1.5	95.0	—	—
8月末	14,376	4.1	14,401	3.5	96.2	—	—
9月末	13,888	0.6	13,906	△0.1	95.9	—	—
10月末	14,327	3.7	14,404	3.5	92.4	—	—
11月末	14,348	3.9	14,473	4.0	93.8	—	—
12月末	13,784	△0.2	13,901	△0.1	93.5	—	—
2023年 1月末	14,009	1.4	14,120	1.4	89.3	—	—
2月末	14,263	3.3	14,294	2.7	96.4	—	—
3月末	14,148	2.4	14,155	1.7	96.7	—	—
4月末	14,241	3.1	14,263	2.5	95.7	—	—
(期末)2023年 5月8日	14,388	4.2	14,457	3.9	97.4	—	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算) は、J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン・エマーゼィング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率 - 売建比率です。

## 《運用経過》

## ◆基準価額等の推移について

## 【基準価額・騰落率】

期首：13,812円 期末：14,388円 騰落率：4.2%

## 【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の価格が下落したものの、米ドルの為替相場が円に対して上昇 (円安) したことや、債券からの利息収入がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## ◆投資環境について

## ○新興国債券市況

米ドル建新興国債券の金利は上昇しました。

当作成期首より、インフレの加速や各国の利上げを背景に、米ドル建新興国債券の金利は上昇しました。また、米国の大幅利上げや景気減速懸念などを受けて市場のリスク回避姿勢が高まり、スプレッド (米国国債との利回り格差) は拡大しました。2022年7月には、米国の金融引き締めによる景気悪化が意識され、金利が低下する場面があったものの、その後はF R B (米国連邦準備制度理事会) の金融引き締め観測から米国金利が上昇したことを受け、多くの国で金利は上昇しました。また、英国の財政政策の発表を受けて市場のボラティリティが高まったことなどから、スプレッドは拡大傾向となりました。11月には、インフレ期待の低下などを受けてF R Bによる利上げペース減速の可能性が意識されたことなどから金利は低下し、スプレッドは縮小しましたが、その後はF R Bが2023年末の政策金利見通しを上方修正したことなどから、世界的な金融引き締めが意識され、金利は再び上昇しました。2023年3月には、米国の地方銀行の経営破綻に端を発する信用不安が広がり、将来の利下げ織り込みが加速したことや投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、金利は低下した一方で市場のリスク回避姿勢が強まったことで、スプレッドは拡大傾向となりました。

## ○為替相場

米ドル為替相場は、対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国景気への懸念などからリスク回避姿勢が強まり下落しましたが、2022年6月には米国で大幅な利上げが行われたことなどから、上昇しました。7月後半には、米国金利が低下に転じると日米金利差の縮小が意識され、円が買い戻されたことで円高米ドル安となりました。8月は、米国金利の上昇により日米金利差が再度拡大したことなどから、円安米ドル高が進行しました。9月に入ると、F R B (米国連邦準備制度理事会) が大幅な金融引き締めを決定したのに対し、日銀は金融緩和と政策の維持を決定したことで急速に円安米ドル高が進行しました。2022年12月には、日銀が想定外の政策修正を行ったことで金融緩和と政策の転換などが意識され、日本の長期金利が大きく上昇するとともに円高米ドル安が進行しました。2023年1月には、日銀が金融緩和と政策の維持を決定したことで一時的に円安米ドル高が進行する局面もありましたが、日米金利差の縮小などにより円高米ドル安基調が継続しました。しかし2月に入り、堅調な米国の経済指標を受けて米国金利が大きく上昇したことで、円安米ドル高に転じました。3月は、信用不安の拡大により米国金利が大きく低下したことや、リスク回避による円買い需要の高まりなどから、円高米ドル安となりました。4月には、米国金利に連れる格好でレンジでの推移となりましたが、月末にかけては5月のF O M C (米国連邦公開市場委員会) での利上げが意識される展開となり、小幅に円安米ドル高となりました。

# 新興国債券マザーファンド

## ◆前作成期末における「今後の運用方針」

引き続き、J Pモルガン・エマージング・マーケット・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

## ◆ポートフォリオについて

J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。

## ◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

### 《今後の運用方針》

引き続き、J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスを参考に新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。

## ■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)
合計	3

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■売買および取引の状況

### 公社債

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

			買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 22,490	千アメリカ・ドル 21,260 (－)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 公社債

(2022年5月10日から2023年5月8日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円
Indonesia Government International Bond (インドネシア)	3.85% 2030/10/15	132,750	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF) (サウジアラビア)	4% 2025/4/17	134,042
OMAN SULTANATE OF (GOVERNMENT) (オマーン)	6.25% 2031/1/25	110,671	QATAR (STATE OF) (カタール)	5.103% 2048/4/23	110,911
TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (トルコ)	6.5% 2033/9/20	110,347	OMAN SULTANATE OF (GOVERNMENT) (オマーン)	5.625% 2028/1/17	110,454
Philippine Government International Bond (フィリピン)	3.75% 2029/1/14	108,446	ABU DHABI (EMIRATE OF) (アラブ首長国連邦)	3.125% 2027/10/11	103,517
Mexico Government International Bond (メキシコ)	4.75% 2032/4/27	103,876	Panama Government International Bond (パナマ)	6.7% 2036/1/26	84,403
Turkey Government International Bond (トルコ)	6.35% 2024/8/10	86,056	Philippine Government International Bond (フィリピン)	6.375% 2034/10/23	80,737
POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND (ポーランド)	5.5% 2027/11/16	85,089	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF) (サウジアラビア)	5% 2049/4/17	76,964
OMAN SULTANATE OF (GOVERNMENT) (オマーン)	5.625% 2028/1/17	83,440	Philippine Government International Bond (フィリピン)	9.5% 2030/2/2	71,850
ABU DHABI (EMIRATE OF) (アラブ首長国連邦)	3.125% 2030/4/16	81,288	Philippine Government International Bond (フィリピン)	7.75% 2031/1/14	68,856
SAUDI ARABIA (KINGDOM OF) (サウジアラビア)	4.625% 2047/10/4	75,350	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF) (サウジアラビア)	4.625% 2047/10/4	67,115

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### (1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作成期	当				期				末			
	額面金額	評価額		組入比率	うちB/B格以下組入比率	残存期間別組入比率						
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満				
アメリカ	千アメリカ・ドル 37,197	千アメリカ・ドル 29,104	千円 3,933,212	% 97.4	% 24.1	% 85.0	% 4.7	% 7.7	% 7.7			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社よりデータを入手しています。

## (2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	当 期 末	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
						千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ		Turkey Government International Bond	国債証券	7.6250	200	189	25,584	2029/04/26
		Turkey Government International Bond	国債証券	6.3500	600	586	79,223	2024/08/10
		Turkey Government International Bond	国債証券	4.2500	600	555	75,040	2025/03/13
		Turkey Government International Bond	国債証券	5.2500	200	165	22,311	2030/03/13
		Turkey Government International Bond	国債証券	6.3750	400	378	51,158	2025/10/14
		TURKEY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.5000	1,000	845	114,286	2033/09/20
		HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.2500	400	399	54,035	2029/06/16
		HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.1250	200	125	16,948	2051/09/21
		HUNGARY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	2.1250	600	472	63,856	2031/09/22
		POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.5000	600	631	85,397	2027/11/16
		POLAND GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.5000	400	415	56,139	2053/04/04
		Brazilian Government International Bond	国債証券	4.5000	400	381	51,510	2029/05/30
		Brazilian Government International Bond	国債証券	4.7500	400	293	39,716	2050/01/14
		Brazilian Government International Bond	国債証券	3.8750	400	357	48,324	2030/06/12
		BRAZILIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.7500	600	519	70,209	2031/09/12
		Colombia Government International Bond	国債証券	4.5000	800	698	94,381	2029/03/15
		Colombia Government International Bond	国債証券	4.1250	600	355	48,005	2051/05/15
		COLOMBIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.2500	400	290	39,292	2032/04/22
		COLOMBIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	8.0000	200	200	27,042	2033/04/20
		Peruvian Government International Bond	国債証券	2.7830	600	518	70,054	2031/01/23
		Peruvian Government International Bond	国債証券	2.7800	150	90	12,172	2060/12/01
		PERUVIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.5500	200	148	20,107	2051/03/10
		PERUVIAN GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.0000	250	208	28,158	2034/01/15
		URUGUAY GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.3750	400	402	54,450	2031/01/23
		BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	2.5500	600	521	70,445	2032/01/27
		BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	3.1000	200	131	17,758	2061/01/22
		BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	2.5500	400	334	45,230	2033/07/27
		BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	3.5000	200	180	24,339	2034/01/31
		BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	4.3400	200	180	24,346	2042/03/07
		BONOS TESORERIA PESOS	国債証券	3.5000	400	299	40,491	2053/04/15
		CHINA GOVERNMENT BOND	国債証券	1.2000	600	514	69,462	2030/10/21
		DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.4000	750	630	85,138	2049/06/05
		DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.8750	450	344	46,519	2060/01/30
		DOMINICAN REPUBLIC INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.8750	150	130	17,623	2032/09/23
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	2.1250	400	386	52,192	2024/09/30
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	2.5000	400	369	49,923	2029/09/30
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	3.1250	200	150	20,311	2049/09/30
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	2.5000	400	387	52,319	2025/04/16
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	3.1250	600	573	77,436	2030/04/16
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	3.8750	400	342	46,248	2050/04/16
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	2.7000	200	124	16,842	2070/09/02
		ABU DHABI (EMIRATE OF)	国債証券	1.8750	200	171	23,155	2031/09/15
	KSA SUKUK LTD	国債証券	2.2500	400	349	47,290	2031/05/17	
	KSA SUKUK LTD	国債証券	5.2680	200	210	28,486	2028/10/25	
	OMAN SULTANATE OF (GOVERNMENT)	国債証券	6.2500	400	414	56,078	2031/01/25	
	QATAR (STATE OF)	国債証券	3.3750	200	197	26,707	2024/03/14	
	QATAR (STATE OF)	国債証券	4.0000	400	401	54,325	2029/03/14	
	QATAR (STATE OF)	国債証券	4.8170	400	392	53,063	2049/03/14	
	QATAR (STATE OF)	国債証券	3.4000	200	196	26,552	2025/04/16	
	QATAR (STATE OF)	国債証券	4.4000	400	372	50,296	2050/04/16	
	QATAR (STATE OF)	国債証券	3.7500	800	791	106,950	2030/04/16	

新興国債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
				%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	4.3750	400	403	54,466	2029/04/16
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	5.2500	200	196	26,553	2050/01/16
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	3.7500	400	307	41,516	2055/01/21
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	2.9000	400	387	52,405	2025/10/22
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	4.5000	600	529	71,567	2060/04/22
	SAUDI ARABIA (KINGDOM OF)	国債証券	3.2500	200	186	25,261	2030/10/22
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.5000	600	591	79,952	2029/04/22
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.5000	400	324	43,855	2050/01/31
	Mexico Government International Bond	国債証券	4.7500	800	777	105,119	2032/04/27
	Mexico Government International Bond	国債証券	5.0000	400	345	46,627	2051/04/27
	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.7500	400	265	35,942	2071/04/19
	MEXICO GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.5000	200	171	23,114	2034/02/12
	Panama Government International Bond	国債証券	3.1600	200	176	23,882	2030/01/23
	Panama Government International Bond	国債証券	4.5000	800	599	80,975	2056/04/01
	PANAMA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	6.4000	400	420	56,840	2035/02/14
	Argentine Republic International Bond	国債証券	1.0000	193	49	6,636	2029/07/09
	Argentine Republic International Bond	国債証券	1.5000	2,147	502	67,900	2035/07/09
	Argentine Republic International Bond	国債証券	3.8750	1,136	331	44,745	2038/01/09
	Argentine Republic International Bond	国債証券	3.5000	770	203	27,506	2041/07/09
	Argentine Republic International Bond	国債証券	1.5000	400	96	13,019	2046/07/09
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.2530	400	65	8,865	2033/03/15
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.0000	400	278	37,696	2051/02/14
	Philippine Government International Bond	国債証券	3.7500	800	777	105,030	2029/01/14
	PHILIPPINE GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.2000	200	153	20,725	2046/07/06
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.8500	600	582	78,656	2030/10/15
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.2000	200	176	23,828	2050/10/15
	INDONESIA GOVERNMENT INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.0500	200	151	20,481	2051/03/12
	ARAB REP EGYPT	国債証券	8.7002	400	209	28,321	2049/03/01
	ARAB REP EGYPT	国債証券	8.8750	400	208	28,179	2050/05/29
	ARAB REP EGYPT	国債証券	7.6250	200	111	15,000	2032/05/29
	ARAB REP EGYPT	国債証券	7.5000	200	98	13,279	2061/02/16
	South Africa Government International	国債証券	4.8500	600	537	72,673	2029/09/30
	South Africa Government International	国債証券	5.7500	400	285	38,519	2049/09/30
	NIGERIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.3750	400	274	37,113	2033/09/28
合 計	銘 柄 数 金 額	85銘柄			37,197	29,104	3,933,212

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	3,933,212	92.8
コール・ローン等、その他	302,992	7.2
投資信託財産総額	4,236,204	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝135.14円、1ユーロ＝148.92円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(4,015,512千円)の投資信託財産総額(4,236,204千円)に対する比率は、94.8%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4,236,204,480円
コール・ローン等	263,342,113
公社債(評価額)	3,933,212,126
未収利息	35,837,242
前払費用	3,812,999
(B) 負債	199,984,880
未払金	147,572,880
未払解約金	52,412,000
(C) 純資産総額(A - B)	4,036,219,600
元本	2,805,305,363
次期繰越損益金	1,230,914,237
(D) 受益権総口数	2,805,305,363口
1万口当り基準価額(C / D)	14,388円

\* 期首における元本額は2,879,488,185円、当作成期間中における追加設定元本額は760,508,456円、同解約元本額は834,691,278円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	17,824,317円
ダイワドル建て新興国債券ファンドM(FOFs用)(適格機関投資家専用)	215,839,134円
新興国債券(為替ヘッジあり) ファンド(適格機関投資家専用)	2,101,175,407円
ターゲット・リターン(コスト控除後3%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	131,007円
ターゲット・リターン(コスト控除後5%) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用)	69,288円
ダイワバランスファンド2023-01(適格機関投資家専用)	106,447,472円
スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし)	6,591,463円
りそな ダイナミック・アロケーション・ファンド	11,103,584円
堅実バランスファンド - ハジメの一步 -	8,162,744円
DCダイナミック・アロケーション・ファンド	40,637,856円
ダイワバランスファンド2021-02(適格機関投資家専用)	165,512,818円
ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし)	131,810,273円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,388円です。

## ■損益の状況

当期 自2022年5月10日 至2023年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	198,915,351円
受取利息	198,901,554
その他収益金	27,329
支払利息	△ 13,532
(B) 有価証券売買損益	△ 25,216,144
売買益	288,408,905
売買損	△ 313,625,049
(C) その他費用	△ 812,977
(D) 当期損益金(A + B + C)	172,886,230
(E) 前期繰越損益金	1,097,718,672
(F) 解約差損益金	△ 349,452,911
(G) 追加信託差損益金	309,762,246
(H) 合計(D + E + F + G)	1,230,914,237
次期繰越損益金(H)	1,230,914,237

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# ダイワ・マネー・マザーファンド

## 運用報告書 第18期 (決算日 2022年12月9日)

(作成対象期間 2021年12月10日～2022年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

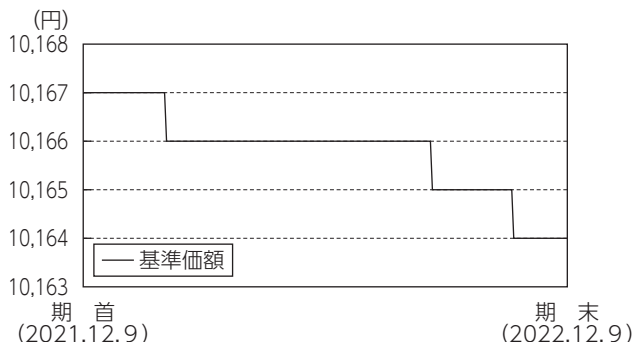
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>



■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
(期首)2021年12月9日	円	%	%
	10,167	-	-
12月末	10,167	0.0	-
2022年 1 月末	10,167	0.0	-
2 月末	10,166	△0.0	-
3 月末	10,166	△0.0	-
4 月末	10,166	△0.0	-
5 月末	10,166	△0.0	-
6 月末	10,166	△0.0	-
7 月末	10,166	△0.0	-
8 月末	10,165	△0.0	-
9 月末	10,165	△0.0	-
10 月末	10,164	△0.0	-
11 月末	10,164	△0.0	-
(期末)2022年12月9日	10,164	△0.0	-

(注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,167円 期末：10,164円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆ 投資環境について

○ 国内短期金融市場

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合 計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■ 主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■ 組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■ 投資信託財産の構成

2022年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	14,815,299	100.0
投資信託財産総額	14,815,299	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	14,815,299,248円
コール・ローン等	14,815,299,248
(B) 負債	113,000
未払解約金	113,000
(C) 純資産総額(A - B)	14,815,186,248
元本	14,576,480,402
次期繰越損益金	238,705,846
(D) 受益権総口数	14,576,480,402口
1万口当り基準価額(C/D)	10,164円

\* 期首における元本額は6,671,046,264円、当作成期間中における追加設定元本額は21,845,860,602円、同解約元本額は13,940,426,464円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ゴールド・ファンド (FOF用) (適格機関投資家専用)	3,627,565,740円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A-I新時代- (為替ヘッジあり)	977,694円
ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - A-I新時代- (為替ヘッジなし)	977,694円
ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジあり)	9,608円
ダイワFEGグローバル・バリュー (為替ヘッジなし)	9,608円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり)	49,107円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし)	49,107円
ダイワワ・R I C I <sup>®</sup> コモディティ・ファンド	2,074,249円
スマート・ミックス・Dガード (為替ヘッジあり)	5,973,809円
スマート・アロケーション・Dガード	23,929,224円
堅実バランスファンド - ハジメの一步-	236,205,446円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型)	180,729円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型)	737,649円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型)	95,276円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	337,885円
世界セレクトティブ株式オープン	983円
世界セレクトティブ株式オープン (年2回決算型)	983円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/毎月分配型)	983円
NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/毎月分配型)	983円
iFreeETF NASDAQ100インバース	5,509,329,948円
iFreeETF NASDAQ100レバレッジ	595,238,099円
iFreeETF NASDAQ100ダブルインバース	309,917,358円
D Cダイワ・マネー・ポートフォリオ	4,031,730,013円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 日本円・コース (毎月分配型)	132,757円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 豪ドル・コース (毎月分配型)	52,987円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	467,315円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 米ドル・コース (毎月分配型)	12,784円
ダイワ/フィデリティ北米株式ファンド - パラダイムシフト	1,988,495円
ダイワFEGグローバル・バリュー株式ファンド (ダイワSMA専用)	3,666円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	155,317円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)	38,024円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型)	4,380円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型)	22,592円
ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース)	33,689円
ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース)	96,254円
ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付/部分為替ヘッジあり)	104,785,071円
ダイワ6資産/バランス・ファンド (Dガード付/為替ヘッジあり)	112,805,921円
ダイワ・インフラビジネス・ファンド - インフラ革命- (為替ヘッジあり)	5,385円
ダイワ・インフラビジネス・ファンド - インフラ革命- (為替ヘッジなし)	11,530円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース	9,817円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース	6,964円
ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース	9,479円
ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型)	98,107円
ダイワ英国高配当株ファンド	98,107円
ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ	982,368円
D Cスマート・アロケーション・Dガード	8,073,994円

ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型)	1,097円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型)	2,690円
ダイワ米国金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	1,350円
ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース	98,203円
ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース	98,203円
ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース	982,029円
ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ - 通貨セレクト・コース (毎月分配型)	9,652円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,164円です。

■損益の状況

当期 自2021年12月10日 至2022年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 3,985,061円
受取利息	2,618
支払利息	△ 3,987,679
(B) 当期損益金(A)	△ 3,985,061
(C) 前期繰越損益金	111,255,021
(D) 解約差損益金	△230,350,932
(E) 追加信託差損益金	361,786,818
(F) 合計(B + C + D + E)	238,705,846
次期繰越損益金(F)	238,705,846

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。